

本調査結果は、総務省の令和4年度「無線LANのセキュリティ確保に関するガイドラインの策定検討等に関する調査研究の請負」事業（受託者：株式会社情報通信総合研究所）により作成したものを、総務省で一部加工の上、公表するものです。

本資料に関する問合せ先等は次のページを確認願います。

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/cybersecurity/wi-fi/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/)

# **無線LAN利用者に対するアンケート調査 集計資料**

**令和5年3月  
株式会社情報通信総合研究所**

# ■ 標本設計

楽天インサイト  
調査モニタ  
(約220万人)

**プレ調査**  
(スクリーニング調査)

15歳~79歳の  
モニタ  
(3万ss)

## 本調査

プレ調査回答者から性×年代で割り付け  
(モバイル端末によるインターネットユーザ数の比率に基づく)

1000ss	男性	女性	合計
15歳~19歳	32	30	62
20歳~29歳	72	70	142
30歳~39歳	81	80	161
40歳~49歳	103	102	205
50歳~59歳	93	96	189
60歳~79歳	120	121	241
<b>合計</b>	<b>501</b>	<b>499</b>	<b>1000</b>

# 無線LAN利用者意識調査①

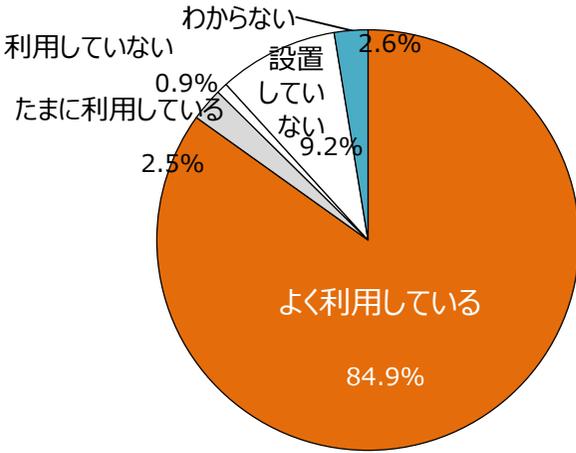
➤ 無線LANに対するセキュリティ意識等を把握するための調査をWebアンケートにより実施。

期間:2022.10.27-11.15 調査数:30,000(うち無線LAN利用者1,000をスクリーニング(性別・年代を「モバイル端末によるインターネット利用者数」により割り付け))

## 自宅に設置する無線LAN (その1)

### 自宅無線LANの利用有無

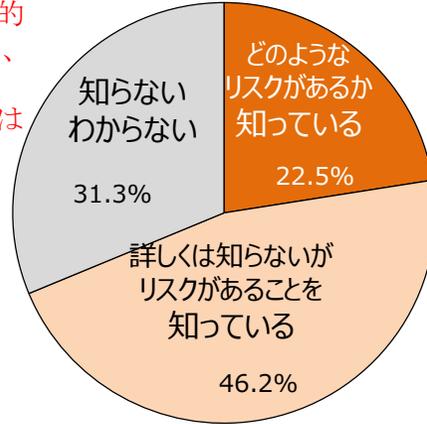
(n=30,000 : 全員)



### 無線LAN利用時におけるセキュリティ上のリスク認知

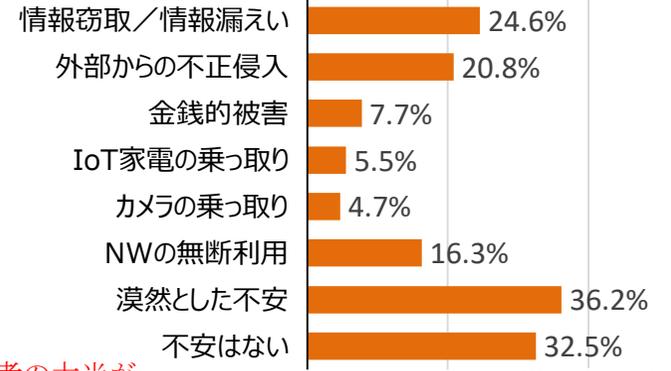
(n=30,000 : 全員)

リスク自体は比較的認知されているが、どのようなリスクがあるかまで知る人は3割にとどまる



### 自宅無線LANでのセキュリティ上の不安

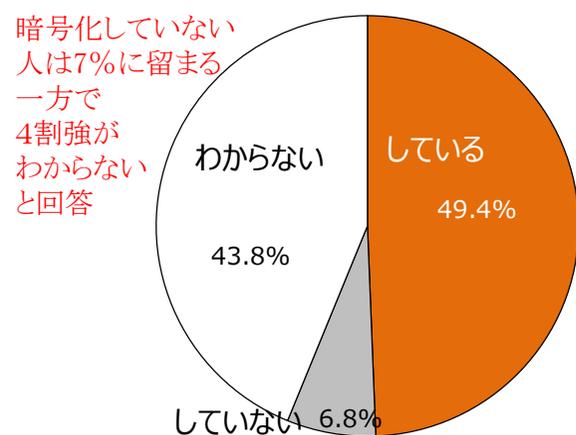
(n=956 : 自宅無線LANの利用者)



利用者の大半が不安を感じているものの漠然とした不安が多い (複数回答可)

### 自宅無線LANの暗号化

(n=956 : 自宅無線LANの利用者)



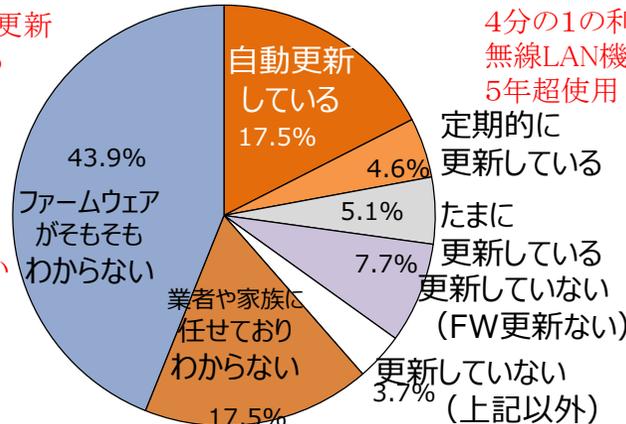
暗号化していない人は7%に留まる一方で4割強がわからないと回答

### 自宅無線LANのファームウェア更新

(n=956 : 自宅無線LANの利用者)

ファームウェア更新を実施している利用者は4分の1程度

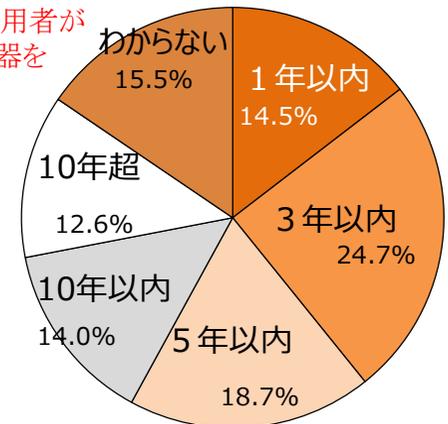
そもそも6割が実施有無を把握していない



4分の1の利用者が無線LAN機器を5年超使用

### 自宅無線LANの購入時期

(n=956 : 自宅無線LANの利用者)

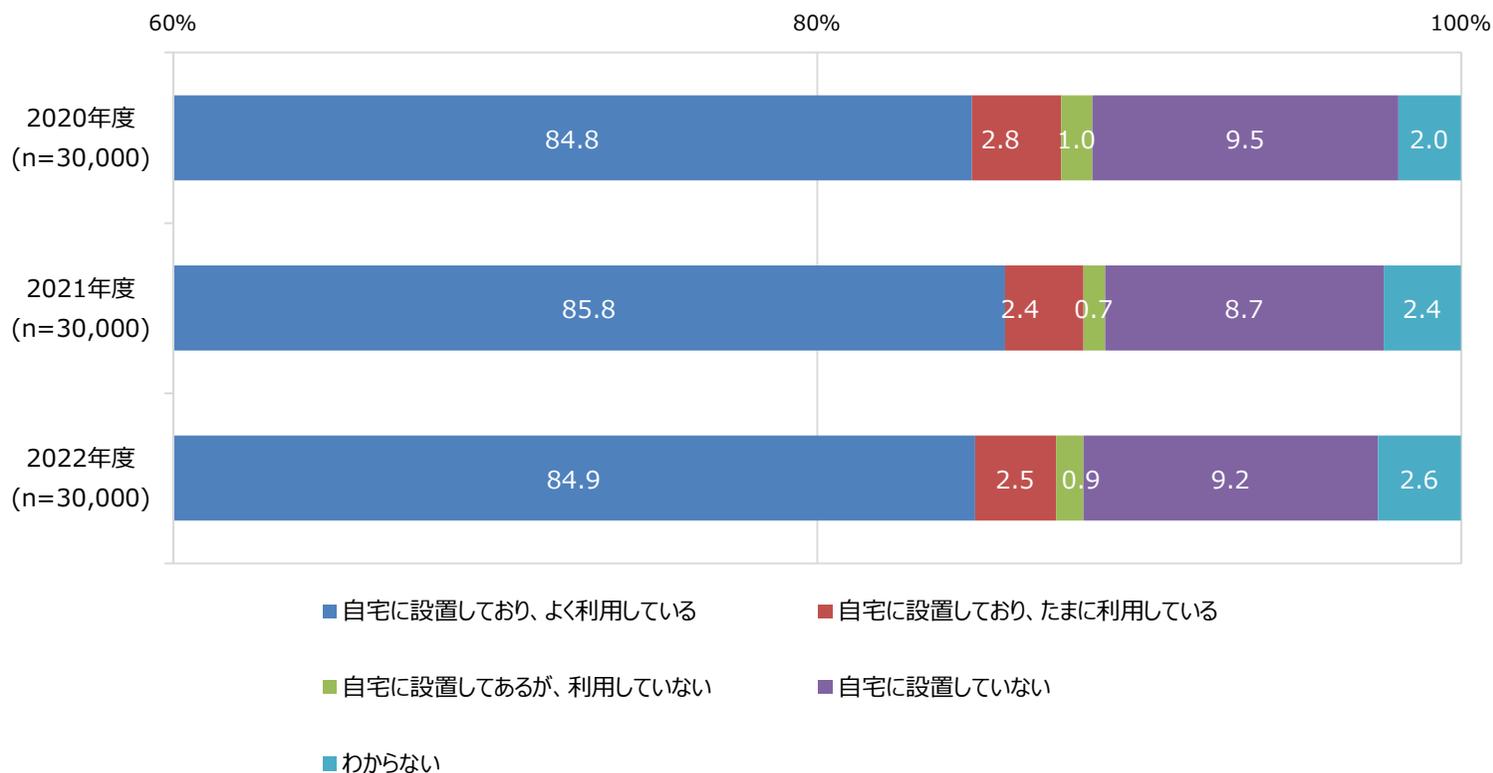


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANの利用有無（SC5）

- 自宅で無線LANを利用しているユーザは、全体の約87%とほとんどの家庭で利用されている。
- 利用率は、毎年、87～88%程度の利用率であり、大きな変動はなく、十分に普及しきったサービスになっていると言える。

SC5.無線LAN（Wi-Fi）を  
自宅に利用していますか。  
（1つだけ選択）

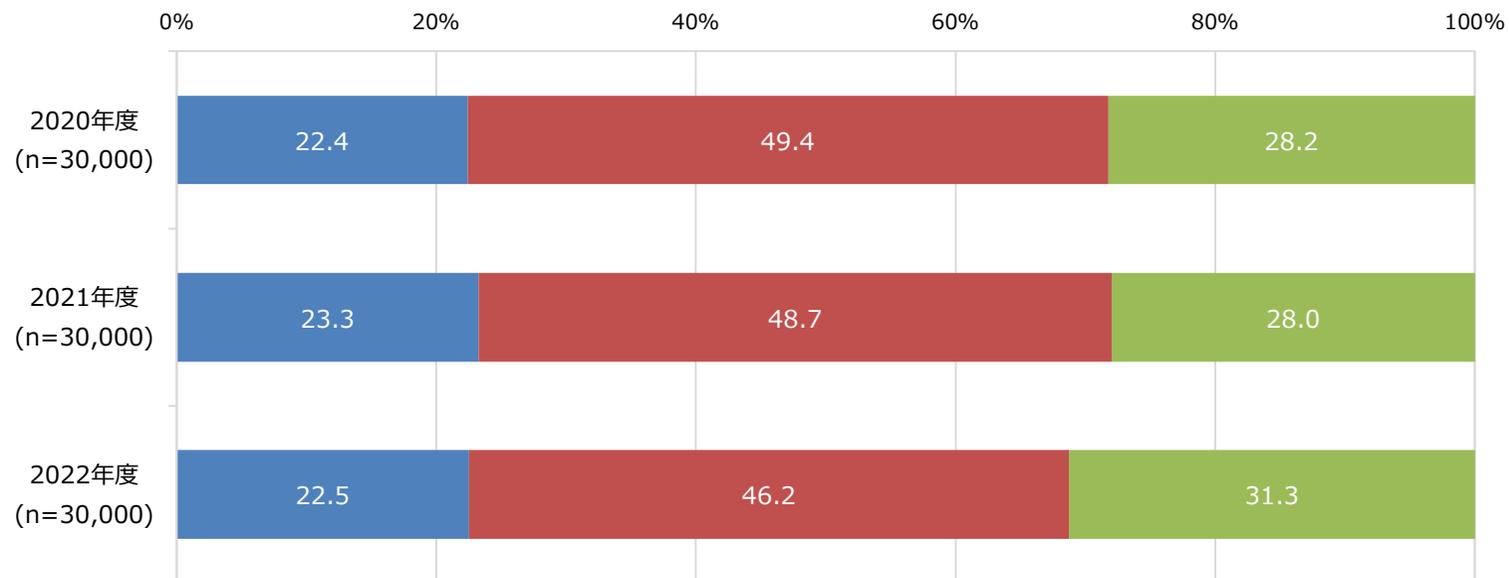


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 無線LAN利用時におけるセキュリティ上のリスク認知（SC10）

- 無線LANを利用する際に、設定や利用方法に注意しておかないと、セキュリティ上のリスクがあることを知っている人が全体の約69%いるが、リスクの内容まで知っている人は約23%に過ぎない。
- リスク認知度はむしろ低下傾向であり、理解が進んでいるとは言えない。

SC10.無線LANを利用する際に、設定や利用方法に注意しておかないと、セキュリティ上のリスク（課題）があることを知っていますか。



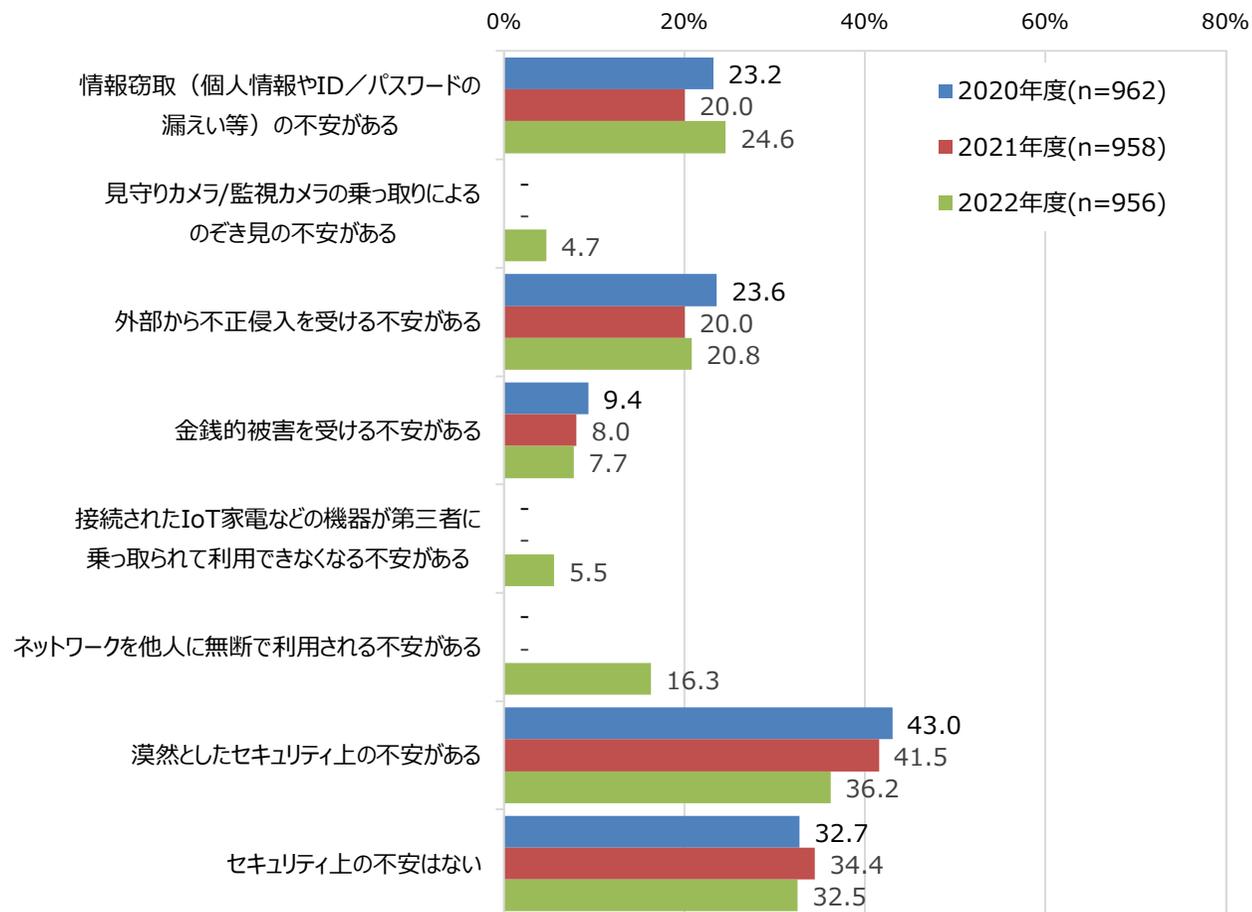
■ どのようなリスク（課題）があるか知っている ■ 詳しくは知らないが、リスク（課題）があることを知っている ■ 知らない／わからない

## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANでのセキュリティ上の不安（Q16）

- 自宅無線LAN利用者のうち、約68%がセキュリティ上の不安を抱いているが、その過半の約36%は漠然とした不安を抱いている状態。
- 具体的な不安としては、情報窃取（約25%）や不正侵入（約21%）などの比率が高く、この傾向は変わっていない。

Q16.自宅の無線LANについて、セキュリティ上の不安はありますか。（いくつでも）

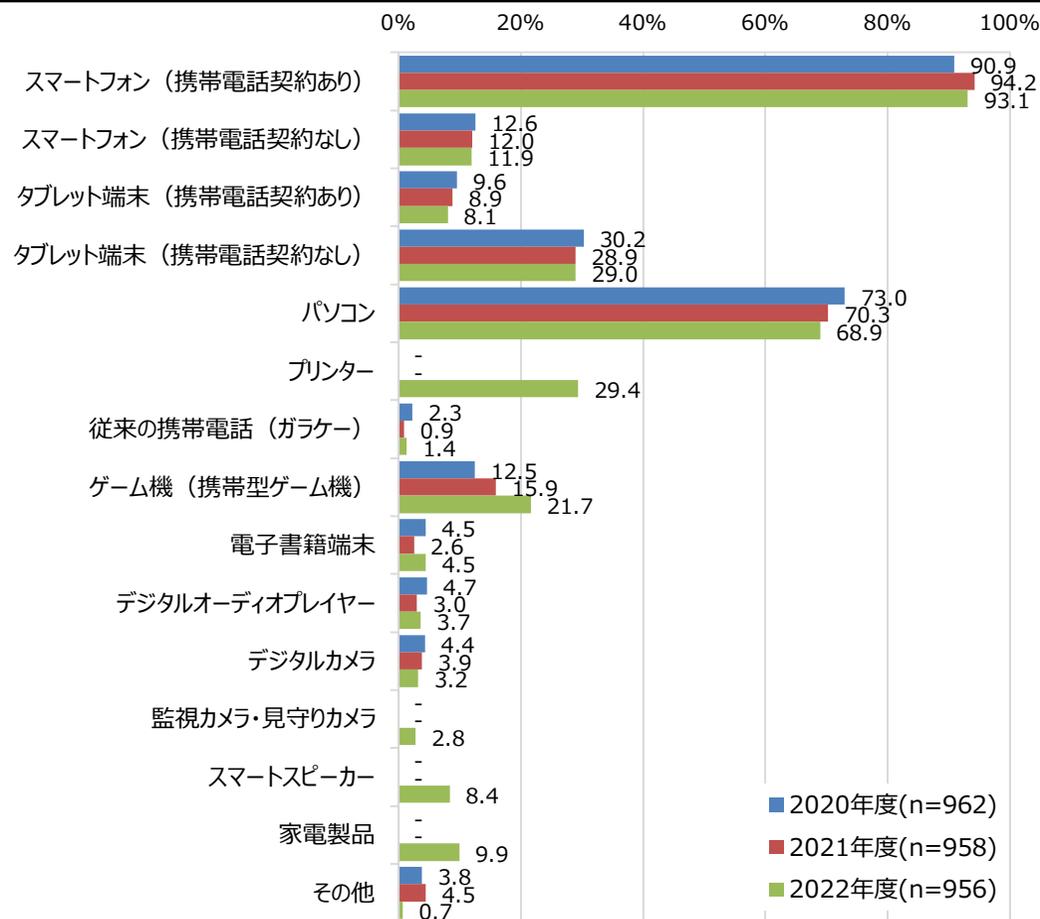


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LAN利用端末（Q1）

- 自宅無線LANユーザが接続して利用するデバイスで最も多いものはスマートフォン(SIMあり)で約93%。次いで、パソコン(約69%)、プリンター(約29%)、タブレット端末(SIMなし)(約29%)、ゲーム機(約22%)など。
- 近年は、家電(約10%)、スマートスピーカー(約8%)を接続するユーザも多くなっている。（※家電の大半はテレビ）

Q1.自宅の無線LANで利用している端末（家族がいる場合は、主に御自身で使用される端末）をお答えください。（いくつでも）



※「ゲーム機」：2020・2021年度は「携帯型ゲーム機」

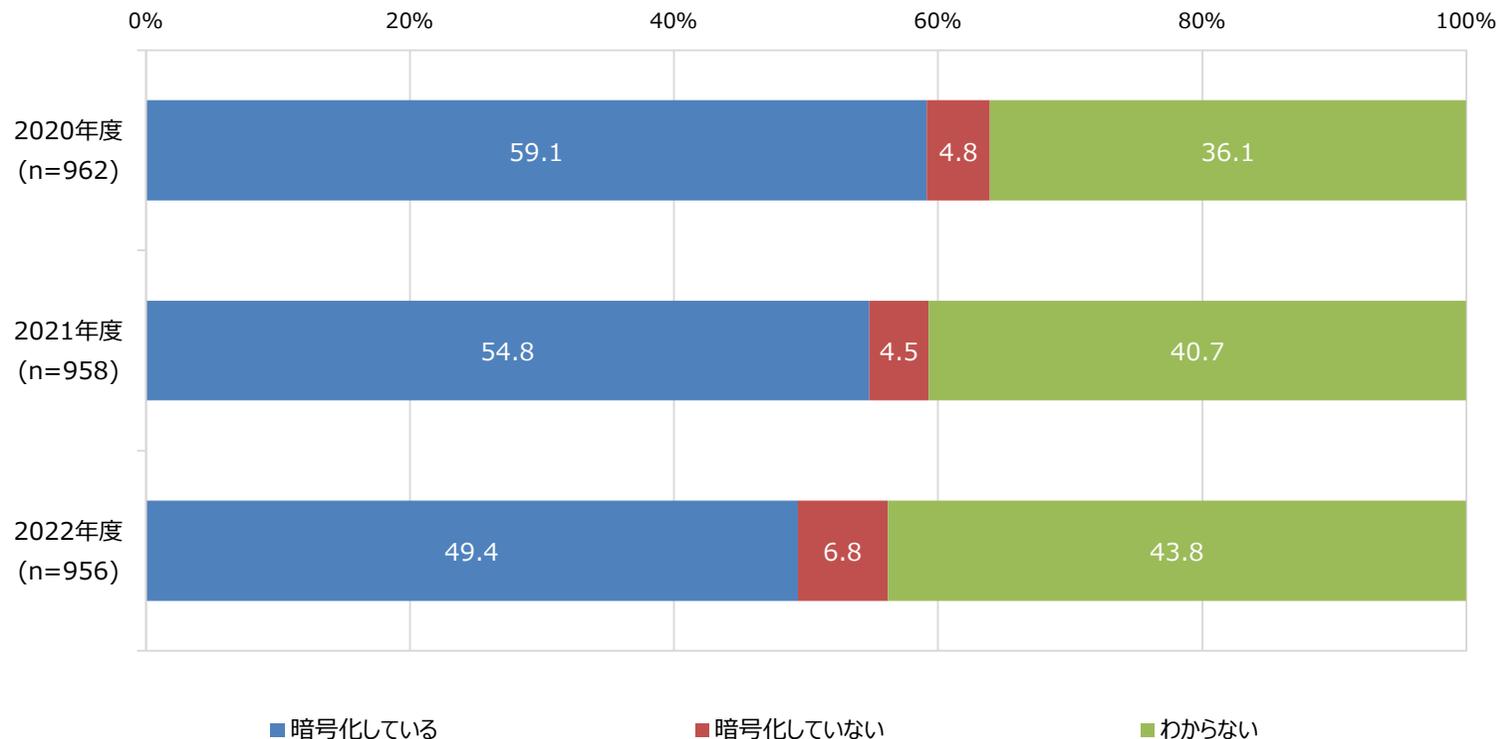
※選択肢変更

## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANの暗号化（Q7）

- 自宅の無線LANの無線を暗号化しているユーザの比率は約49%に留まり、年々、暗号化率が低下している。
- ただし、暗号化の有無が分からないユーザの比率が年々、高くなっており、「暗号化していないユーザが増えている」と言うよりは、「暗号化が分からないユーザが増えている」と言えそう。

Q7.自宅の無線LANでは、無線の暗号化（WEP/WPA等）をしていますか。複数ある場合は最も利用しているものについてお答えください。（1つだけ選択）

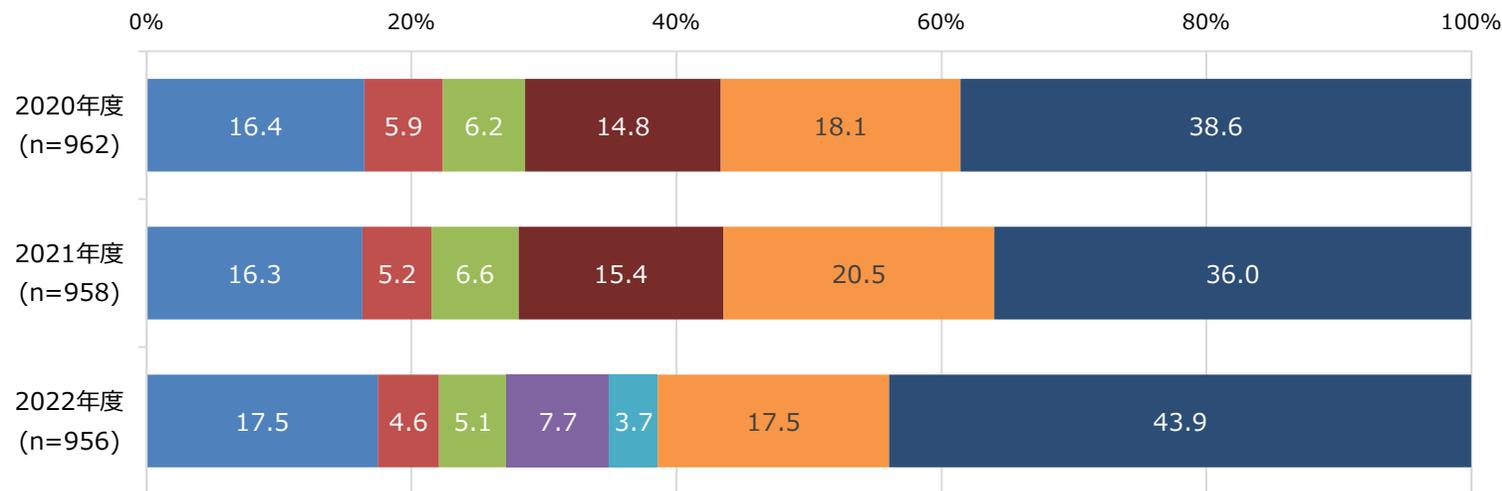


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANのファームウェア更新（Q14）

- 自宅無線LANユーザのうち、AP(親機)のファームウェアを着実に更新している(自動更新+定期的更新)ユーザは約23%に留まる。
- この比率は、毎年、大きな変動はないが、ファームウェアが分からないユーザの比率が大きく増加している。

Q14. 自宅の無線LANについて、そのアクセスポイント（親機）のファームウェア（ソフトウェア）のアップデートを実施していますか。（1つだけ選択）



- ファームウェアの自動更新を有効にしている
- 定期的にファームウェアを更新している
- たまにファームウェアを更新している
- ファームウェアを更新していない（機器購入時のまま）
- ファームウェアを更新していない（ファームウェアのアップデートが提供されていないため）
- ファームウェアを更新していない（上記以外の理由により）
- 業者や家族に任せているのでわからない
- ファームウェアがそもそもわからない

## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANの購入時期（Q2）

- 自宅の無線LAN十分に普及しきったサービスになっている傾向を反映して、購入後5年超のAP(親機)を使用しているユーザが約27%いるのに加え、購入時期が分からないユーザが約16%など、古いAP(親機)を利用しているユーザが、年々、増加している。

Q2.自宅の無線LANについて、そのアクセスポイント（親機）は何年前に購入しましたか。複数台ある場合は最も古い機器についてお答えください。（1つだけ選択）

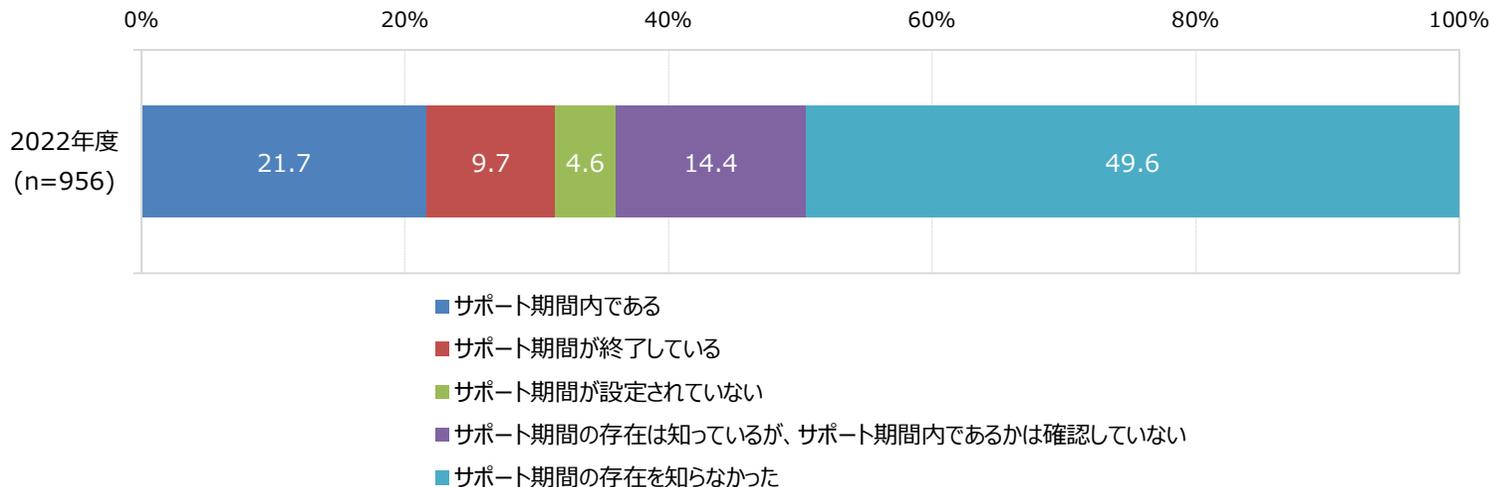


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANのサポート期間（Q15）

- 自宅の無線LANのAP(親機)について、明確にサポート期間内であると認識しているユーザは約22%に過ぎず、約64%のユーザは、サポート期間を認識していない。

Q15.自宅の無線LANのアクセスポイント（親機）について、機器の保証期間とは別に、機器にセキュリティ上の問題が明らかとなった場合にサポート期間が設定されていることがあります。お使いの機器はサポート期間内ですか。



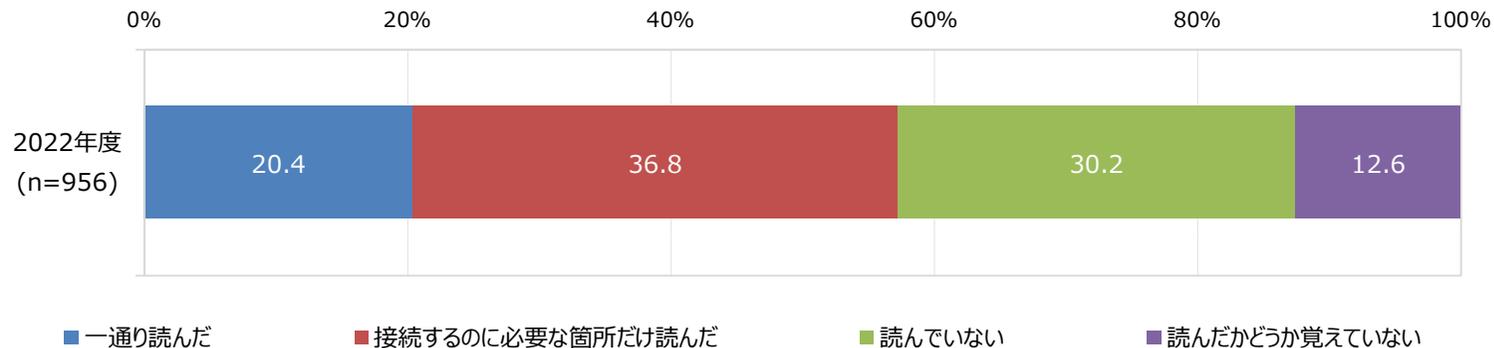
※新規設問

## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANのAP取説の把握（Q3）

- 自宅の無線LANユーザの約57%は、AP(親機)の取扱説明書を読んでいる。

Q3.自宅の無線LANについて、そのアクセスポイント（親機）の取扱説明書は読んだことがありますか。（1つだけ選択）



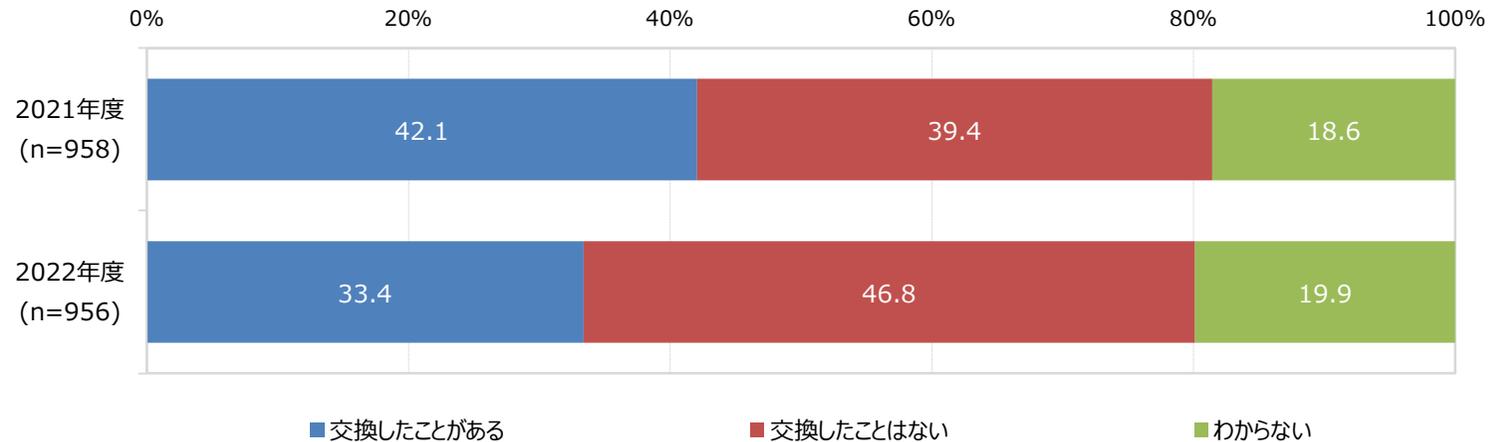
※新規設問

## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANのAP交換経験（Q4）

- 自宅の無線LANユーザのうち、AP(親機)を交換した経験があるユーザが約33%なのに対し、約47%は交換した経験がない。

Q4.自宅の無線LANについて、アクセスポイント（親機）を交換したことがありますか。（1つだけ選択）

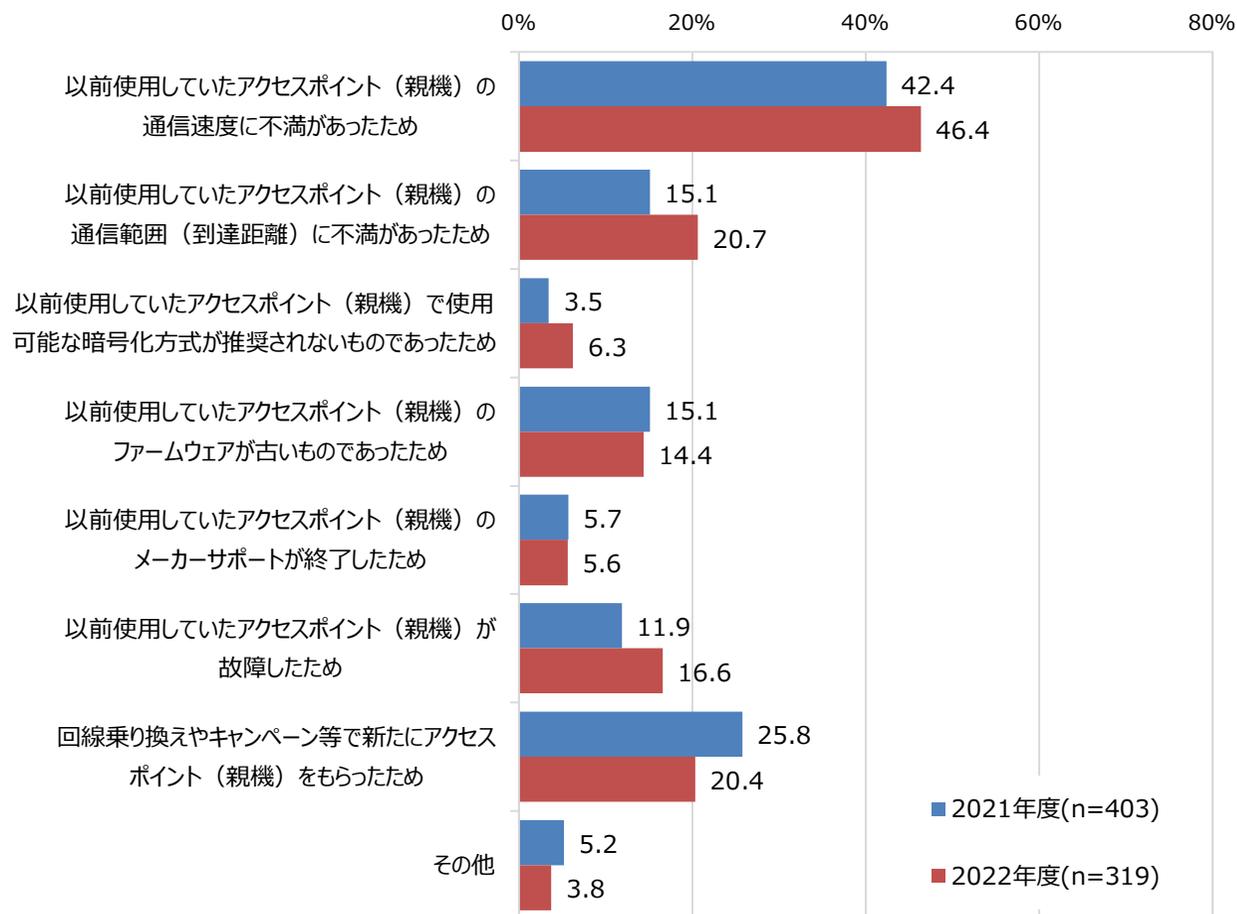


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANのAP交換理由（Q5）

- 自宅の無線LANのAP(親機)を交換した経験があるユーザのうち、通信速度(約46%)や通信範囲(約21%)などの性能に不満があったために交換したユーザが多い。
- ファームウェア(約14%)・暗号化方式(約6%)・サポート(約6%)などは少なく、セキュリティは機器買い換えの契機になりにくいと言える。

Q5.自宅の無線LANのアクセスポイント（親機）を交換した理由は何ですか。（いくつでも）

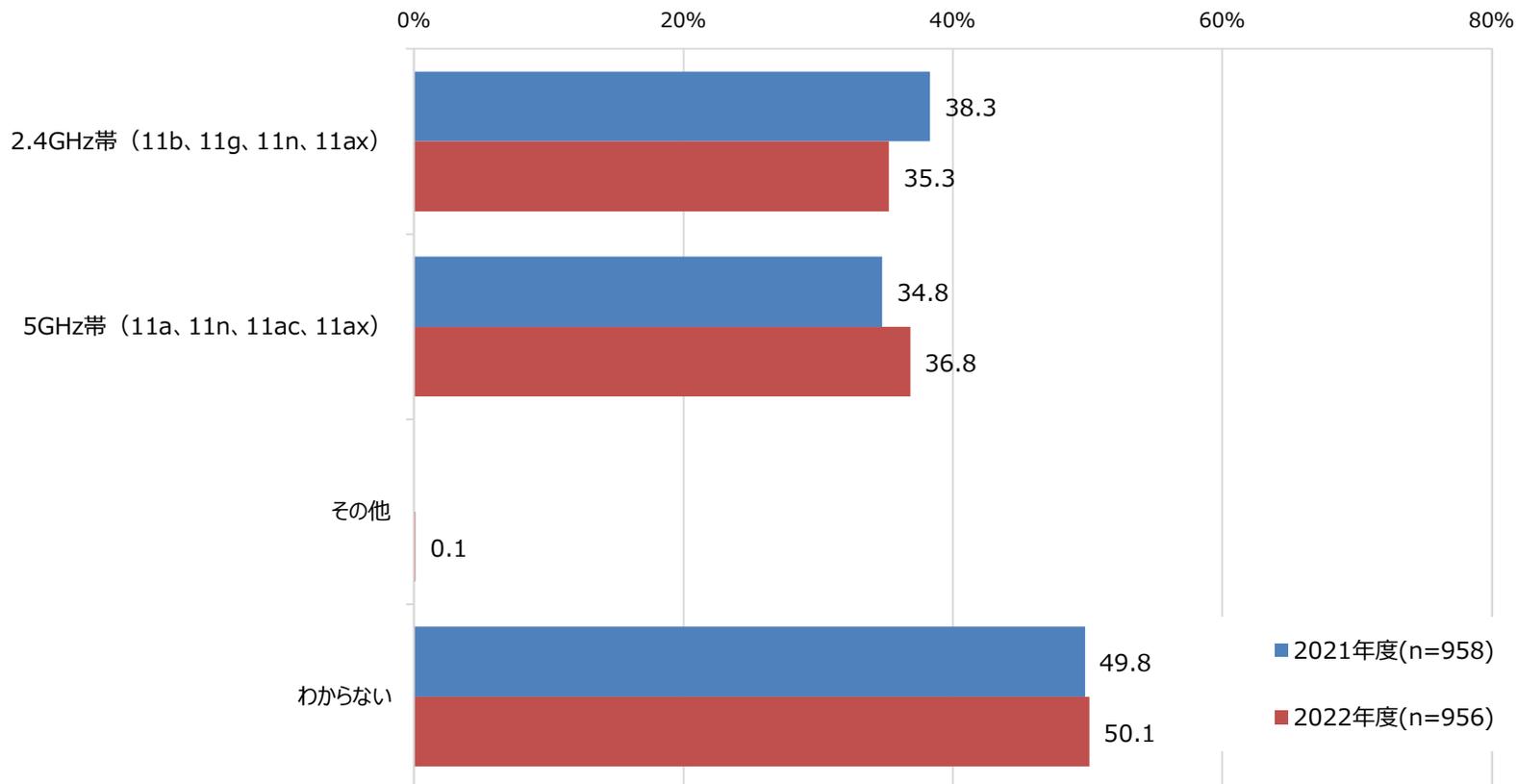


## 自宅に設置する無線LAN（その1）

### 自宅無線LANの周波数帯（Q6）

- 自宅の無線LANで使用している周波数帯は、2.4GHz帯(約35%)よりも5GHz帯(約37%)の方が多く、主流派が逆転した。
- ただし、約半数のユーザは使用している周波数帯が分かっていない。

Q6.自宅の無線LANで使用している周波数帯は何ですか。(いくつでも)

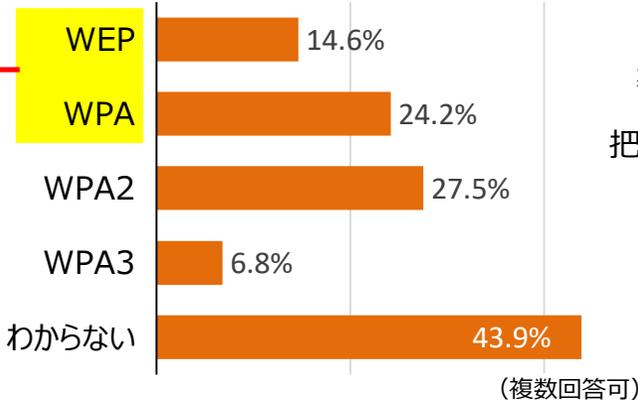


# 無線LAN利用者意識調査②

## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 自宅無線LANのセキュリティ方式

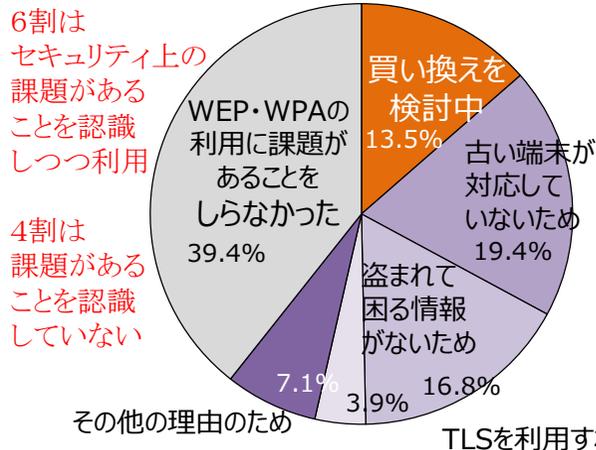
(n=472：自宅無線LANを暗号化している利用者)



WEPやWPAを利用する人が3割おり  
方式を把握していない人も半数近く存在

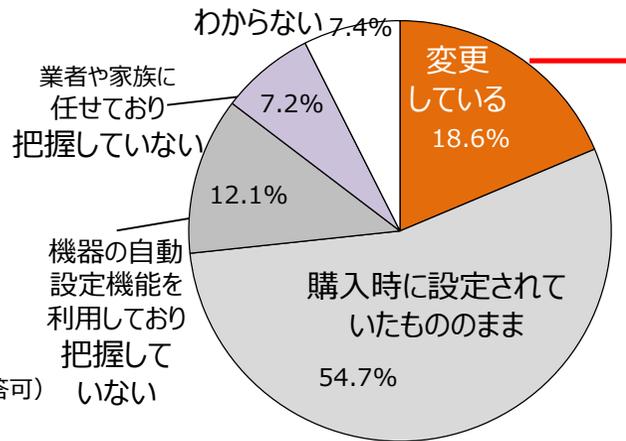
### WEP・WPAを利用する理由

(n=155：自宅無線LANでWEP・WPAを用いている利用者)



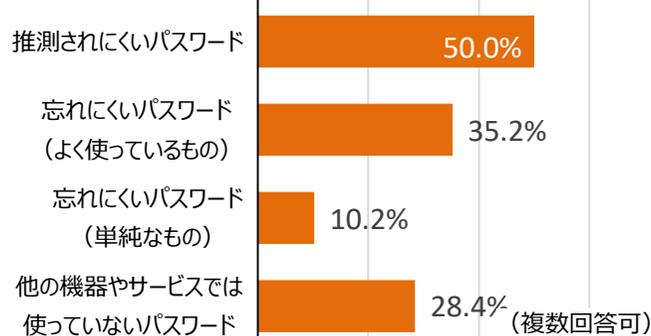
### 自宅無線LANの暗号化パスワード

(n=472：自宅無線LANを暗号化している利用者)



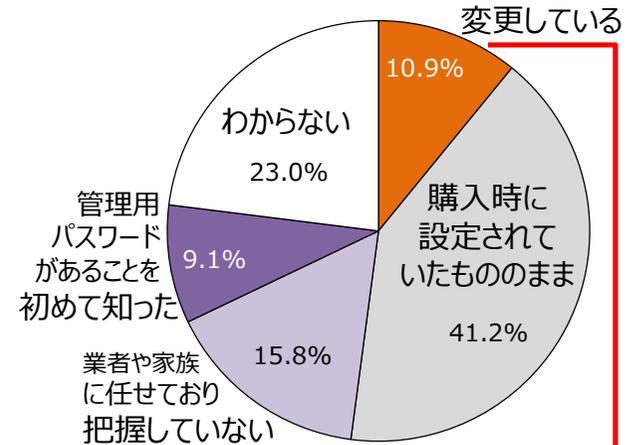
### 暗号化パスワード設定の留意点

(n=88：暗号化パスワードを変更している利用者)



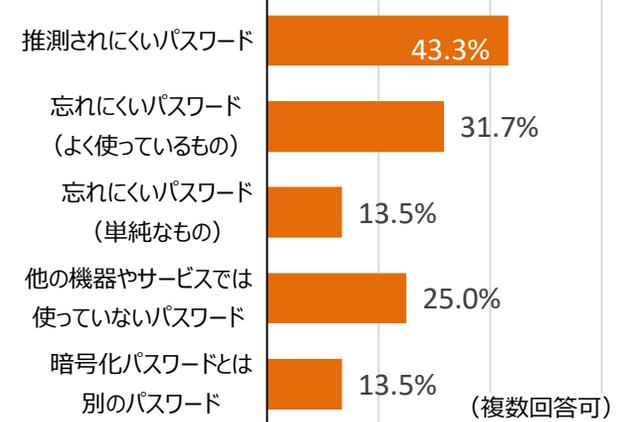
### 自宅無線LANの管理用パスワード

(n=956：自宅での無線LAN利用者)



### 管理用パスワード設定の留意点

(n=104：管理用パスワードを変更している利用者)

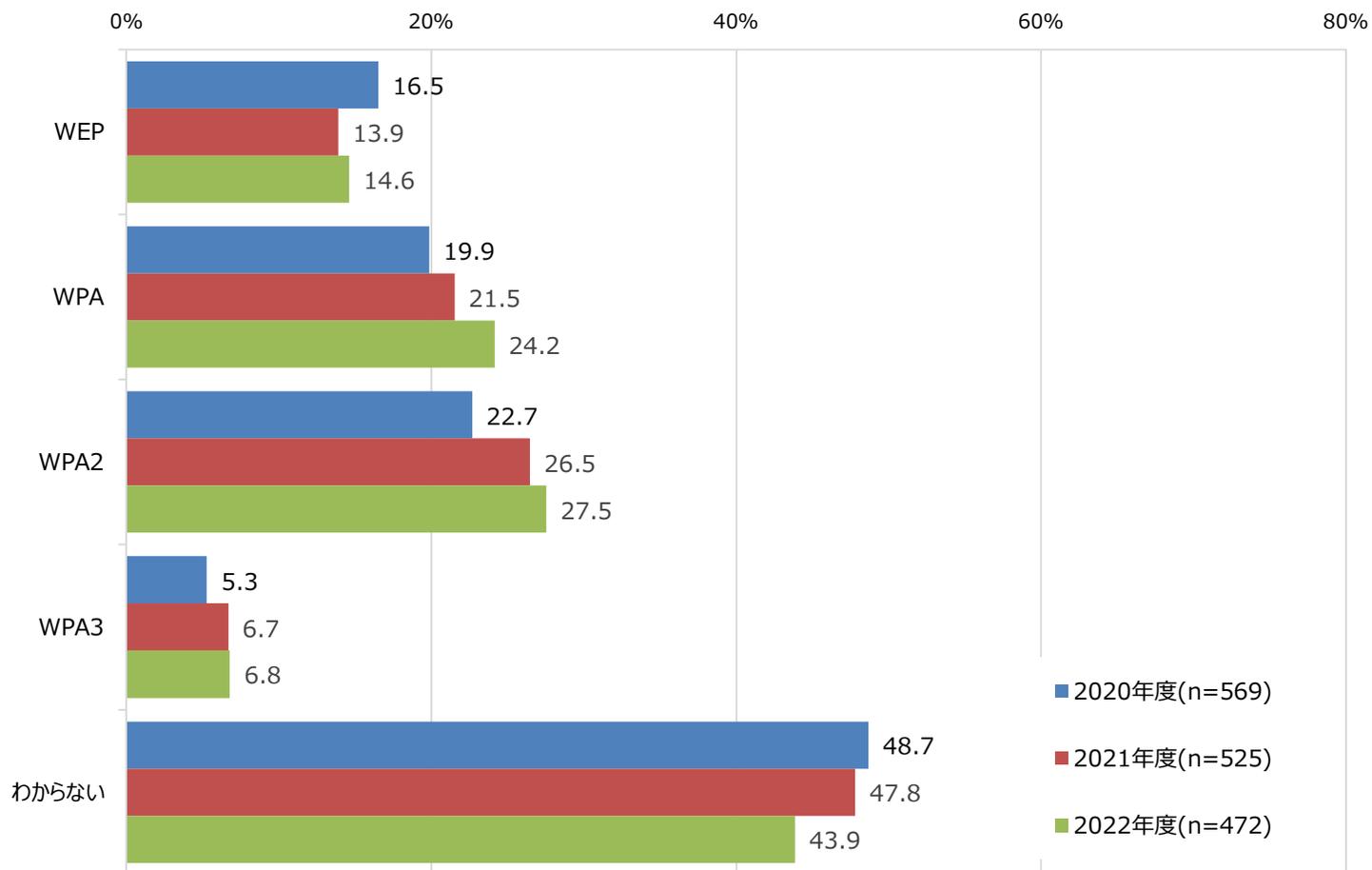


## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 自宅無線LANのセキュリティ方式（Q8）

- 自宅の無線LANのセキュリティ方式として、安全性の高い方式のユーザは約34%(WPA3(約7%)・WPA2(約28%))に対し、安全性に懸念がある方式のユーザは約39%(WEP(約15%)・WPA(約24%))であり、安全性の高いユーザは少数派。
- ただし、セキュリティ方式が分からないユーザが44%を占めている。

Q8.自宅の無線LANの暗号化には、どのようなセキュリティ方式を用いていますか。(いくつかでも)

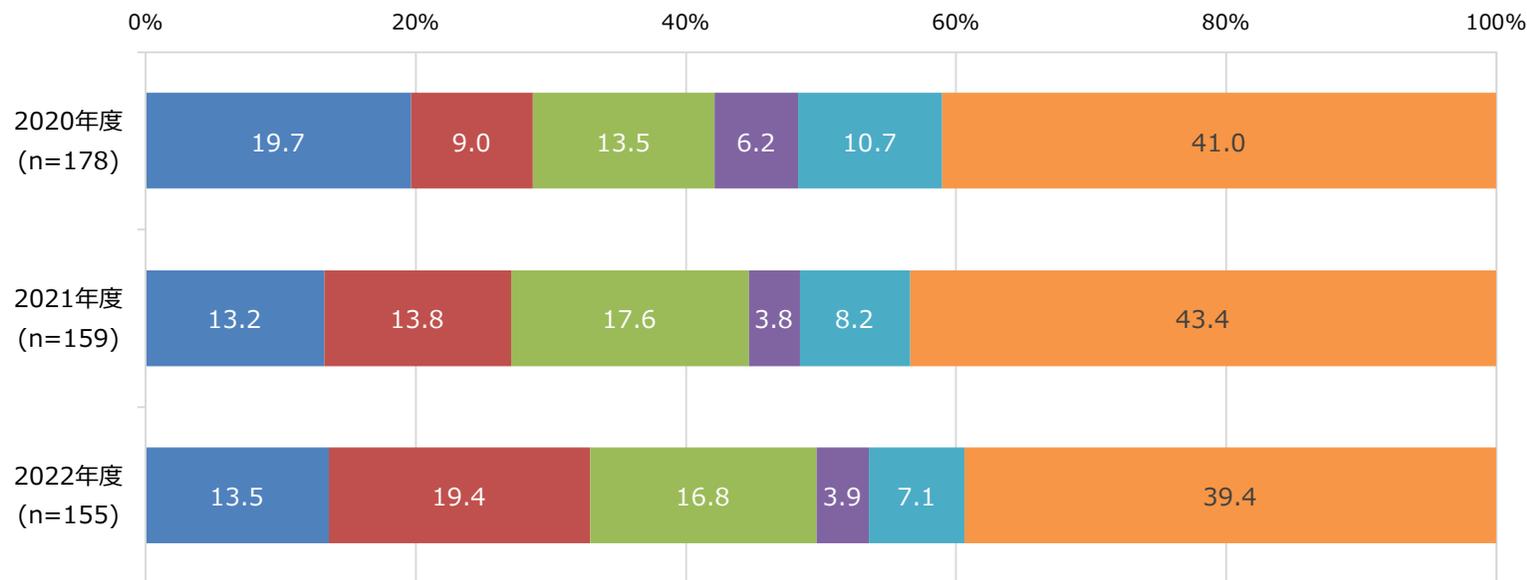


## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### WEP・WPAを利用する理由（Q9）

- 自宅無線LANのセキュリティ方式として、WEPやWPAを使用しているユーザのうち、課題を認識し買い換えを検討しているユーザは約14%に過ぎない。
- 約47%のユーザは課題を認識しつつも利用し続けているが、その比率は、年々、増加している。
- 一方、約39%のユーザは、課題を認識していない。

Q9.暗号化のうちWEPやWPAについては、セキュリティ上の課題（暗号化した通信内容を解読されるおそれ）があることから、一般的に使用は推奨されていません。使用している状況についてお答えください。（1つだけ選択）



- 課題があると知り、買い換えを検討中
- 課題があると知っているが、古い端末が対応していないなどの理由で利用し続けている
- 課題があると知っているが、盗まれて困るような情報がないため利用し続けている
- 課題があると知っているが、TLS (https) を利用すれば問題ないため利用し続けている
- 課題があると知っているが、その他の理由により利用し続けている
- 課題があることを知らなかった

## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 自宅無線LANの暗号化パスワード（Q10）

- 自宅の無線LANの暗号化に用いているパスワードを変更しているユーザは、年々、増加しているが、2022年度で約19%。
- 初期パスワードのまま利用しているユーザが約55%にのぼるほか、把握していないユーザも多い(約27%)。

Q10.自宅の無線LANの暗号化に用いているパスワード（パスフレーズ）はどのように設定していますか。（1つだけ選択）



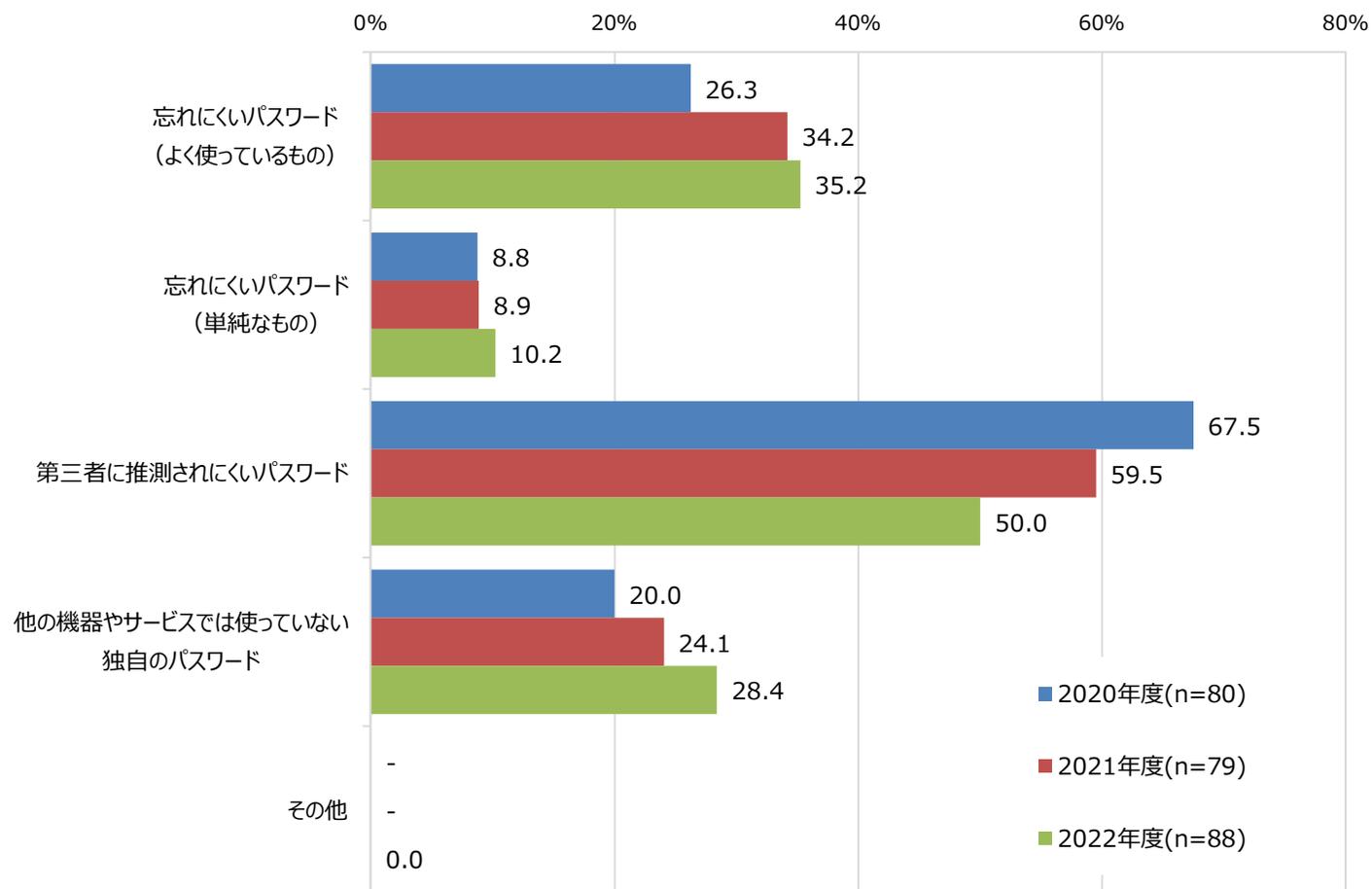
- 機器の自動設定機能（WPSやAOSS等）を利用しており、パスワードを把握していない
- 機器購入時に設定されたパスワードのまま利用している
- パスワードを変更して利用している
- 業者や家族が設定したので把握していない
- わからない

## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 暗号化パスワード設定の留意点（Q11）

- 自宅の無線LANの暗号化に用いているパスワードを変更しているユーザのうち、約50%が第三者に推測されにくいパスワードを用いているものの、よく使っている忘れにくいパスワードを使いまわすユーザも約35%を占める。

Q11.自宅の無線LANの暗号化に用いているパスワード（パスフレーズ）を変更する際に留意している点は何ですか。（いくつでも）



## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 自宅無線LANの管理用パスワード（Q12）

- 自宅の無線LANのAP(親機)の管理用パスワードを変更しているユーザは、約11%に過ぎない。
- 初期パスワードのまま利用しているユーザが約41%にのぼるほか、把握していないユーザも多い(約48%)。

Q12.自宅の無線LANについて、そのアクセスポイント（親機）の設定を管理・変更する際には管理用パスワードが必要となります。これをどのように設定していますか。（1つだけ選択）



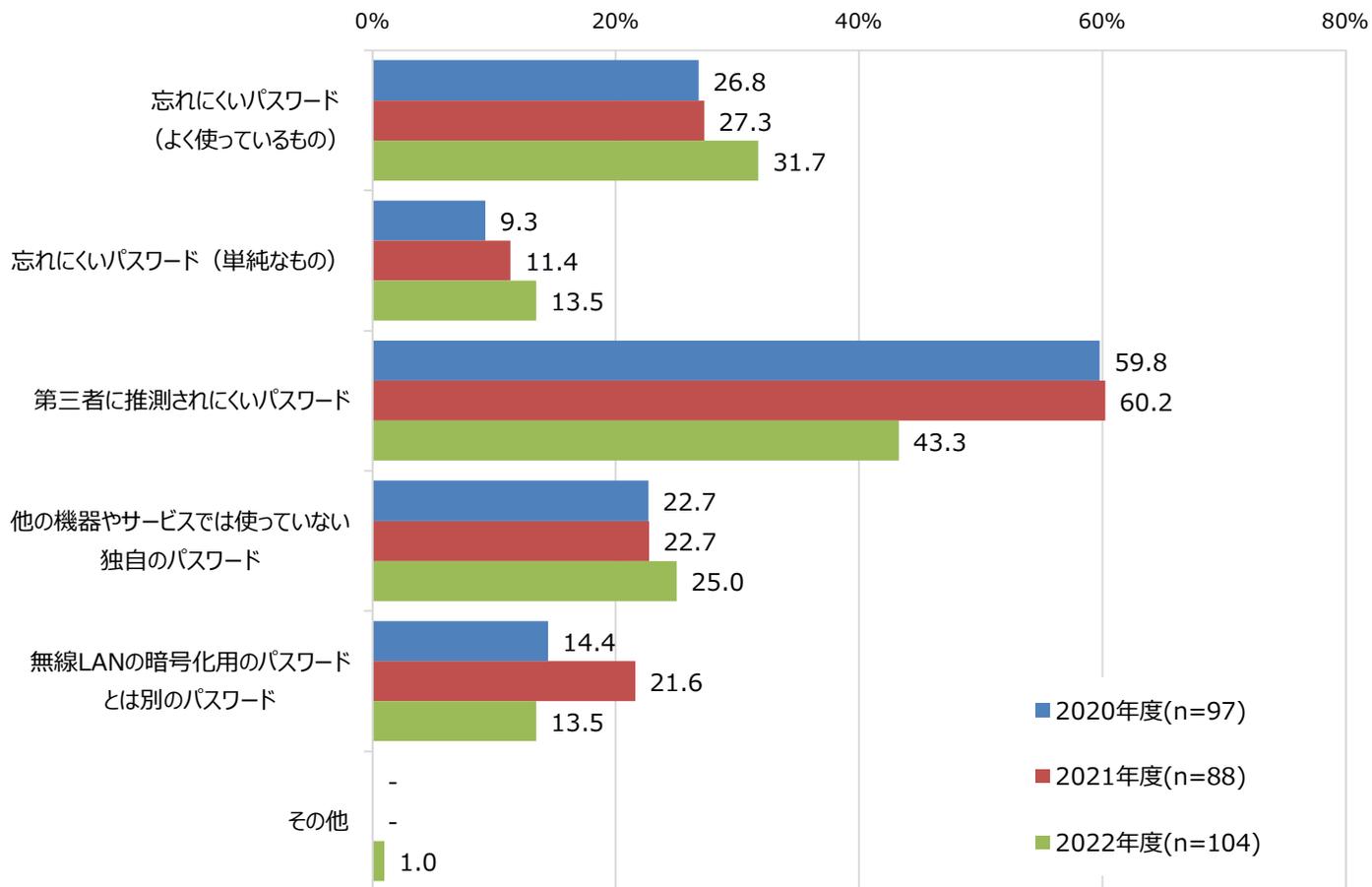
- 管理用パスワードがあることを初めて知った
- 機器購入時に設定されたパスワードのまま利用している
- パスワードを変更して利用している
- 業者や家族が設定したので把握していない
- わからない

## 自宅に設置する無線LAN（その2）

### 管理用パスワード設定の留意点（Q13）

- 自宅の無線LANのAP(親機)の管理用パスワードを変更しているユーザのうち、約43%が第三者に推測されにくいパスワードを用いているものの、よく使っている忘れにくいパスワードを使いまわすユーザも約32%を占める。

Q13.自宅の無線LANの管理用パスワードは何に留意して設定していますか。（いくつでも）

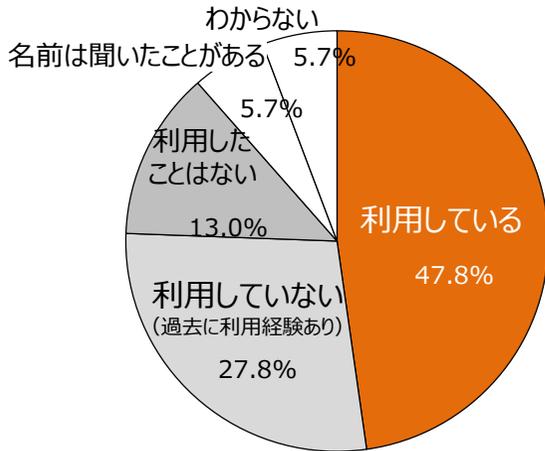


# 無線LAN利用者意識調査③

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANの利用有無

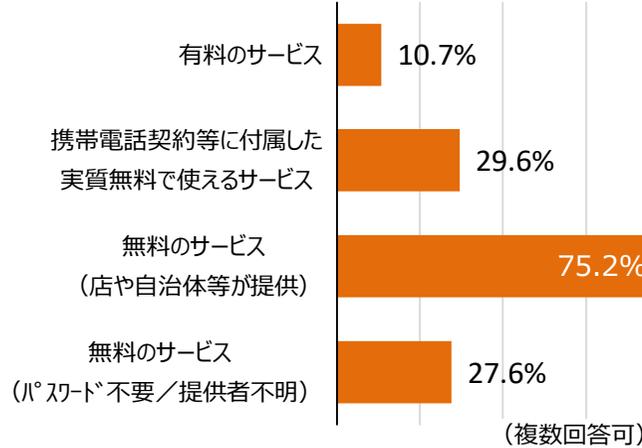
(n=30,000：全員)



公衆無線LANの認知は高い(94%)が  
実際に利用している人はその半数に留まる

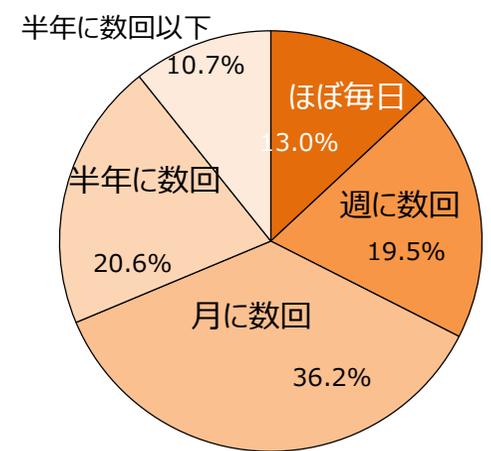
### 公衆無線LANの利用種別

(n=514：公衆無線LANの利用者)



### 公衆無線LANの利用頻度

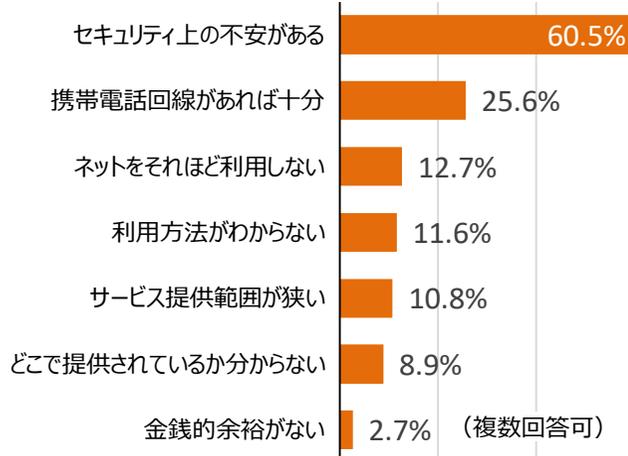
(n=514：公衆無線LANの利用者)



### 公衆無線LANを利用していない理由

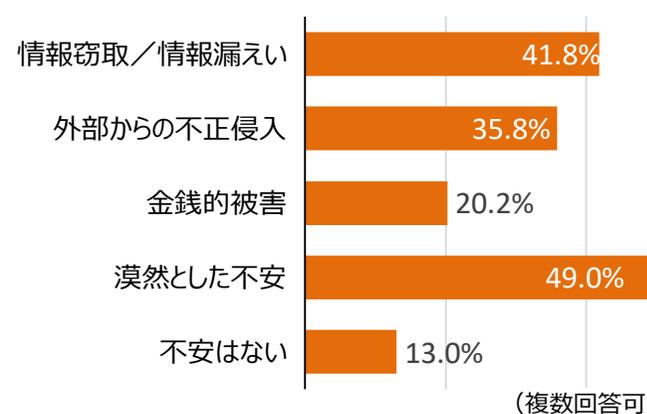
(n=12,235：未利用者)

公衆無線LANを利用  
していない理由として  
セキュリティ上の不安が  
他の理由を引き離しトップ



### 公衆無線LANでのセキュリティ上の不安

(n=514：公衆無線LANの利用者)



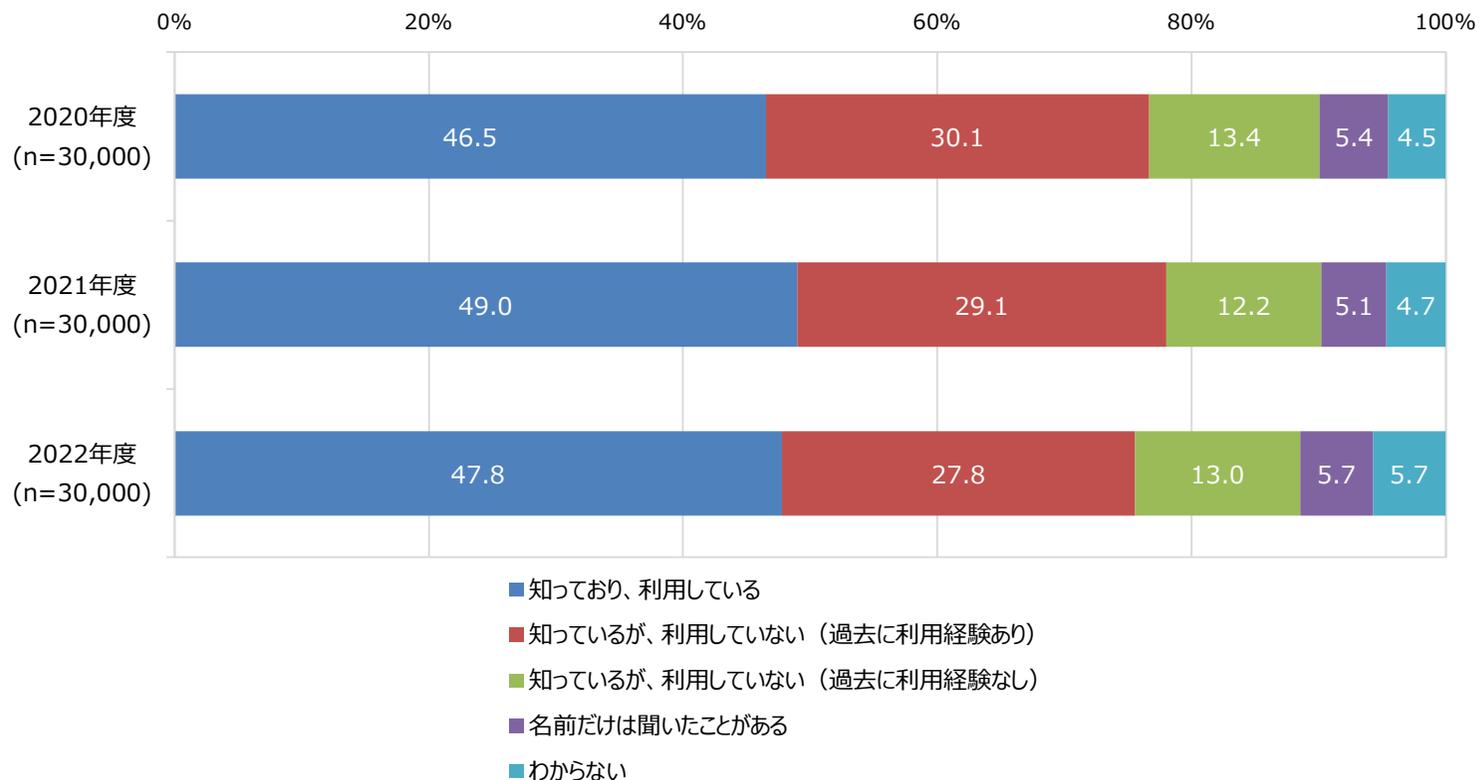
9割弱の利用者が  
セキュリティ上の  
不安を感じているが、  
そのうち半数は  
漠然とした不安

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANの利用有無（SC6）

- 公衆無線LANの認知度は高い(約94%)が、利用経験率は約76%。
- 現在、利用している人は約48%であり、年ごとの変動は大きくない。

SC6.飲食店、駅、空港、観光スポット、ホテル、公共施設などの外出先で、無線LANを利用するためのサービスである「公衆無線LANサービス（Wi-Fiスポット、フリーWi-Fiなどという場合もあります。有料・無料を問いません。）」を知っていますか。（1つだけ選択）



## 公衆無線LAN利用（その1）

### 「00000JAPAN」の認知（SC8）

- 災害時に被災地域の人々のために無料開放される公衆無線LANの認知度は約28%であり、年々、微減傾向にある。
- そのうち、「00000JAPAN」という名称まで含めて知っている人は約10%。

SC8.災害時に被災地域の人々のために無料開放される公衆無線LANである「00000JAPAN」（ファイブゼロ・ジャパン）をご存じですか。（1つだけ選択）



■「00000JAPAN」（ファイブゼロ・ジャパン）という名前を含めて知っていた

■災害時に無料開放される無線LANがあることは知っていた

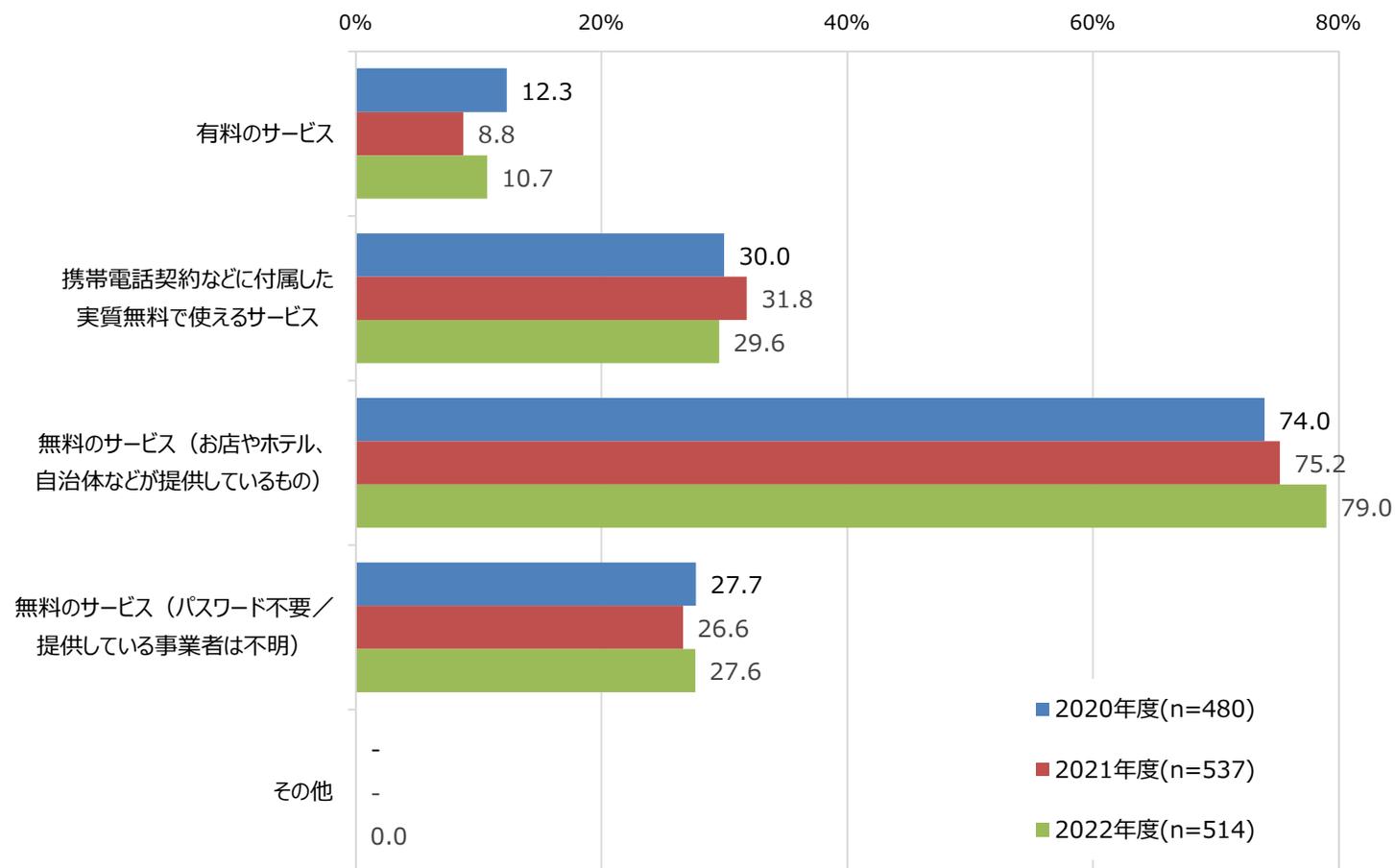
■知らなかった

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANの利用種別（Q17）

- 公衆無線LANユーザが利用しているサービスの大半(約79%)は、お店やホテル・自治体などが提供している無料のサービス。
- 当該サービスの利用率は、年々、増加している。

Q17.公衆無線LANサービスとしてどのようなサービスを利用していますか。(いくつでも)

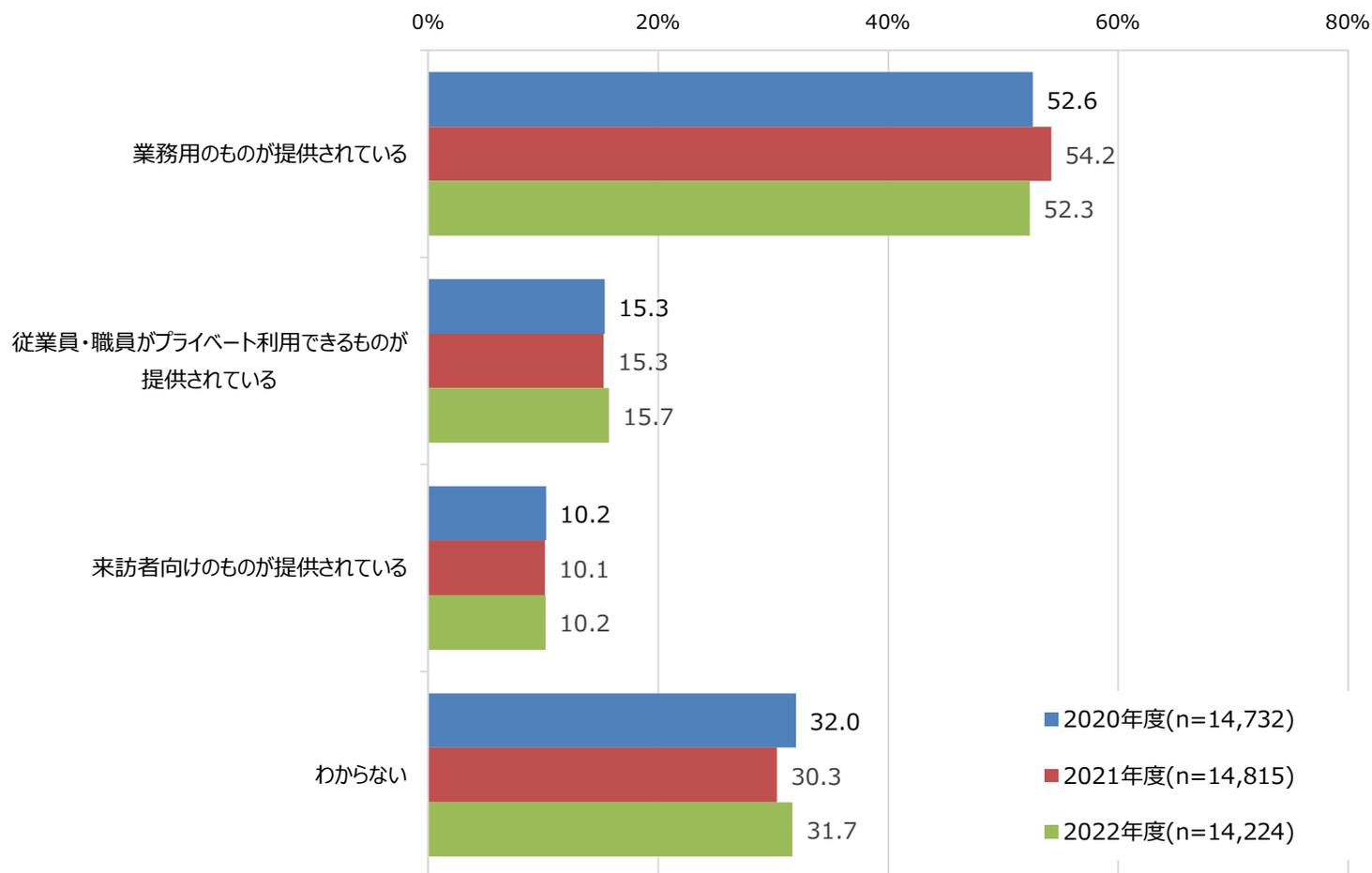


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 勤務先での無線LAN提供（SC9）

- 勤め人の勤務先では、業務用の無線LANが提供されているケースが多い(約52%)。従業員等がプライベートに利用できる無線LANが提供されているケース(約16%)、来訪者向けの無線LANが提供されているケース(約10%)、なども含め、その比率はほぼ変動していない。
- 複数の無線LANが提供されている職場も少なくない点には、情報セキュリティの観点からの注意が必要と言える。

SC9.あなたの勤務先では、無線LANは提供されていますか。(いくつでも)

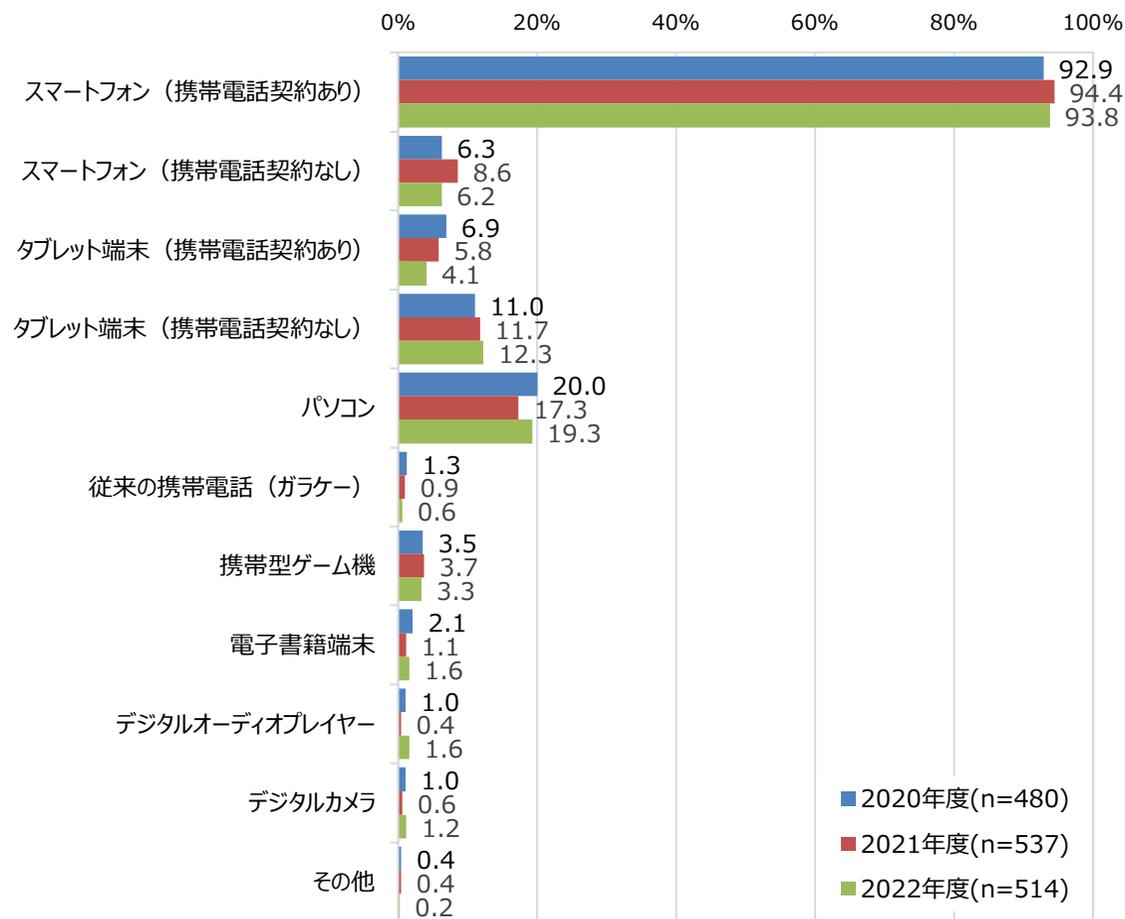


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用端末（Q18）

- 公衆無線LANユーザが接続して利用するデバイスで最も多いものはスマートフォン(SIMあり)で約94%。次いで、パソコン(約19%)、タブレット端末(SIMなし)(約12%)。
- これらの比率には余り変動がない。

Q18.公衆無線LANサービスで利用している端末をお答えください。(いくつでも)

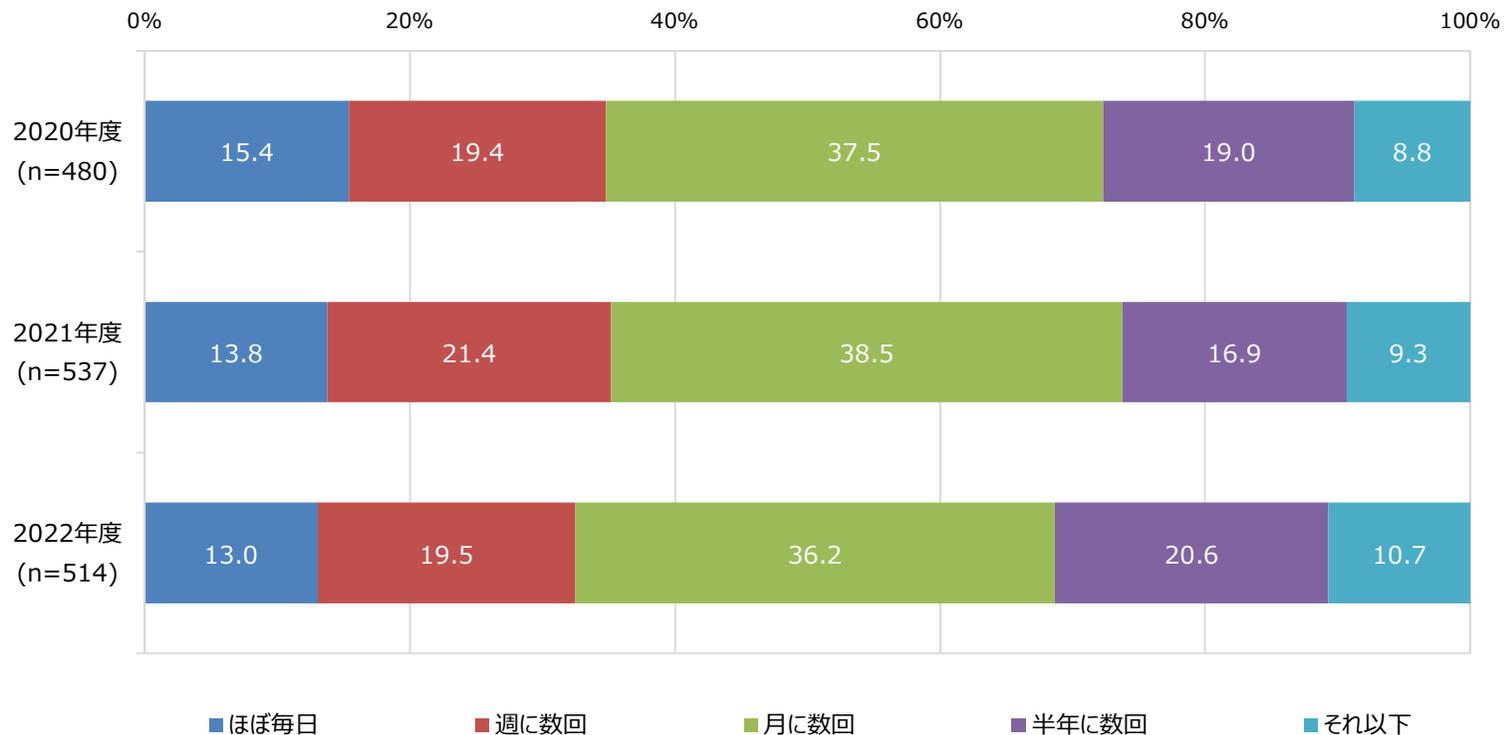


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANの利用頻度（Q19）

- 公衆無線LANをほぼ毎日利用しているヘビーユーザは約13%であり、年々、微減傾向にある。
- 対して、半年に数回やそれ以下の頻度でのユーザは約31%おり、年々、増加傾向にある。

Q19.公衆無線LANサービスをどのくらいの頻度で利用していますか。（1つだけ選択）

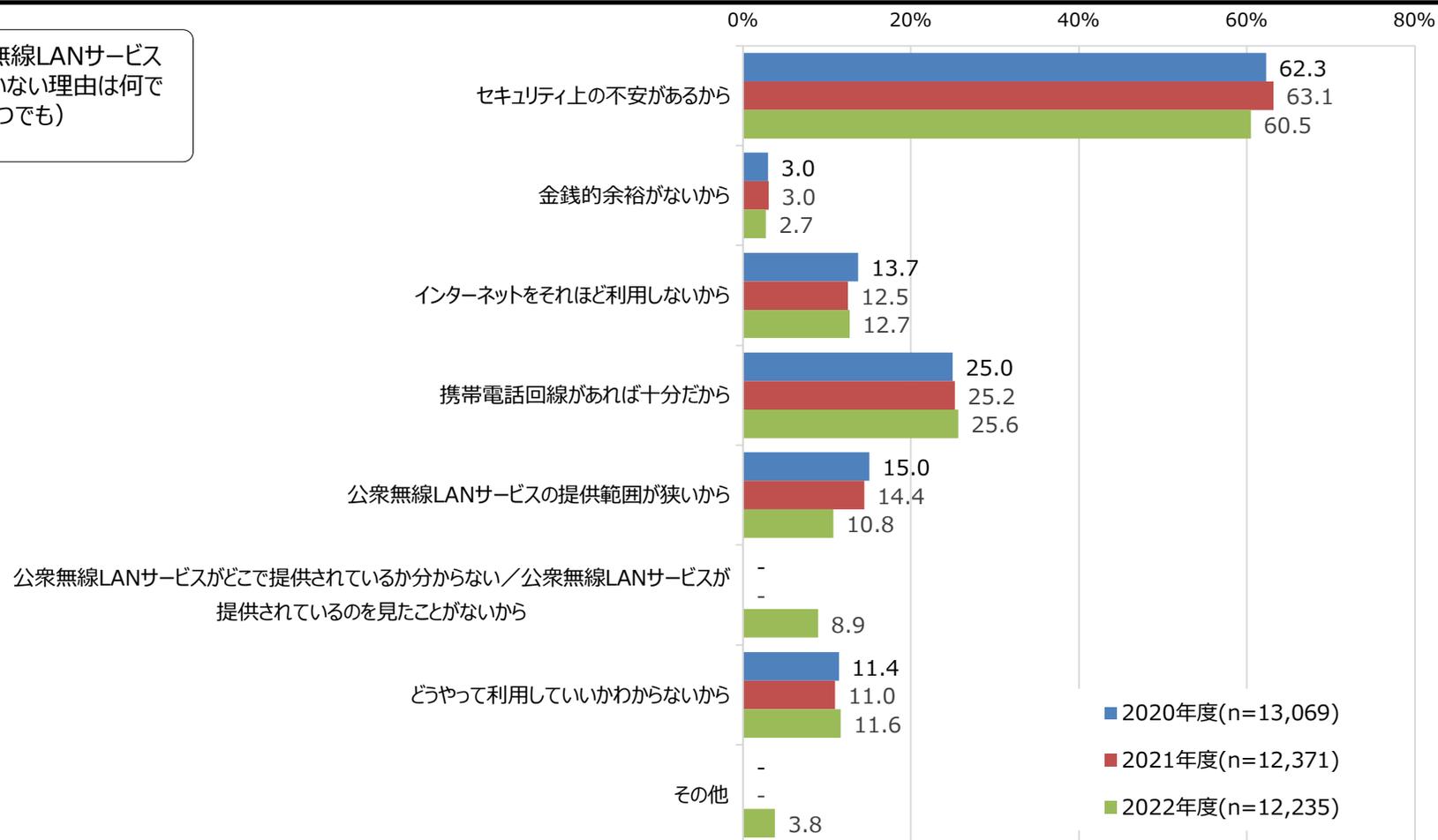


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANを利用していない理由（SC7）

- 公衆無線LANを利用しない人は、セキュリティ上の不安を最大の理由にあげている(約61%)。
- 次いで、携帯電話回線があれば十分とする人が約26%おり、これらの比率は余り変動がない。

SC7.公衆無線LANサービス  
を利用していない理由は何で  
すか。(いくつでも)

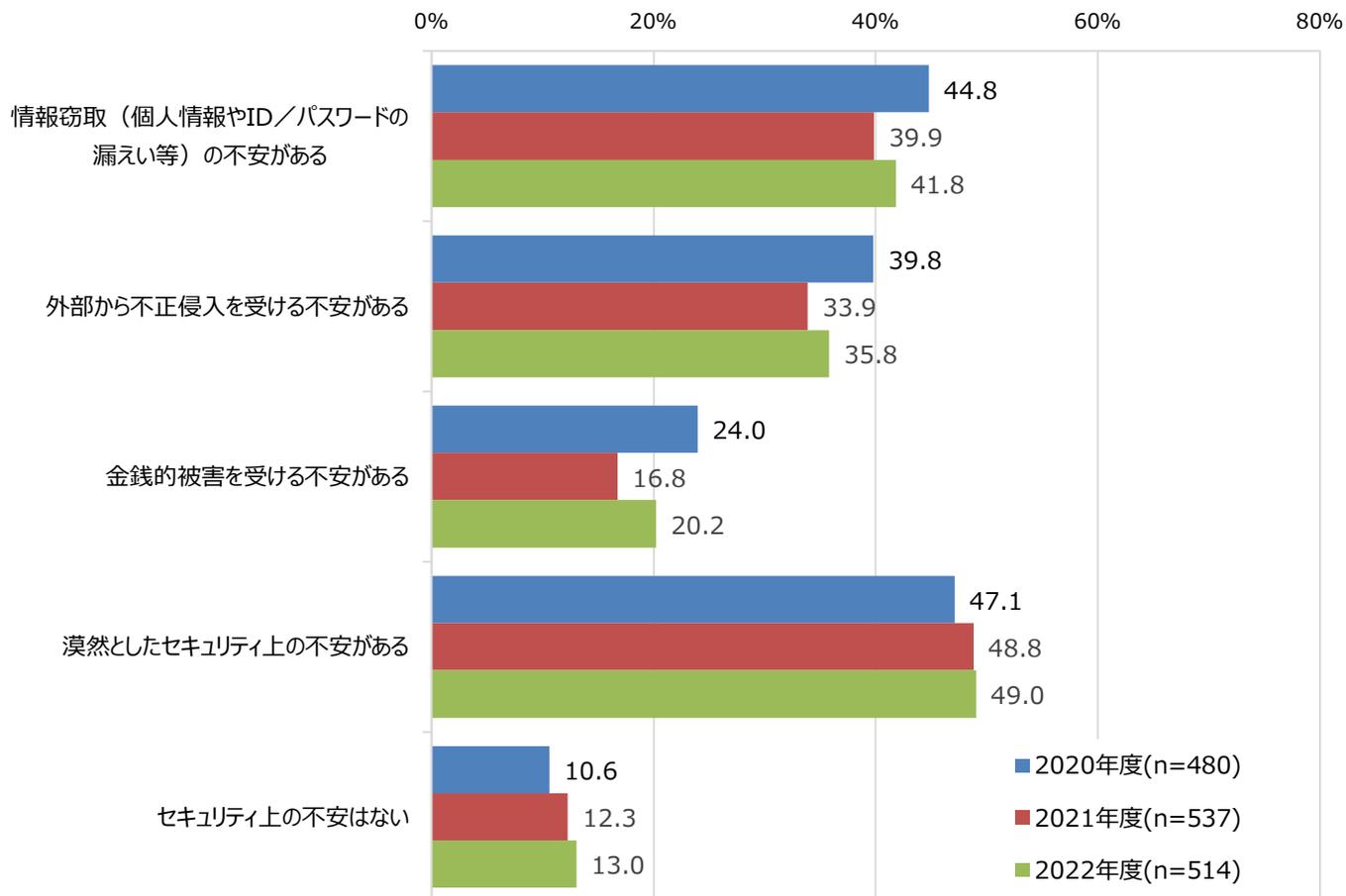


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LANでのセキュリティ上の不安（Q38）

- 公衆無線LAN利用者のうち、約87%がセキュリティ上の不安を抱いているが、その過半の約49%は漠然とした不安を抱いている状態。
- 具体的な不安としては、情報窃取(約42%)や不正侵入(約36%)などの比率が高く、全体的に、自宅での無線LAN利用よりも公衆無線LAN利用の方が、セキュリティ上の不安を感じさせている。

Q38.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、セキュリティ上の不安はありますか。(いくつでも)



## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN初回利用時の利用規約・注意事項の確認（Q21）

- 公衆無線LANユーザのうち、サービスを初めて利用する際に、利用規約や注意事項を確認するユーザ（約49%）と確認しないユーザ（約51%）は、概ね半々に分かれている。

Q21.公衆無線LANサービスを初めて利用する際に、利用規約や注意事項を確認しますか。（1つだけ選択）

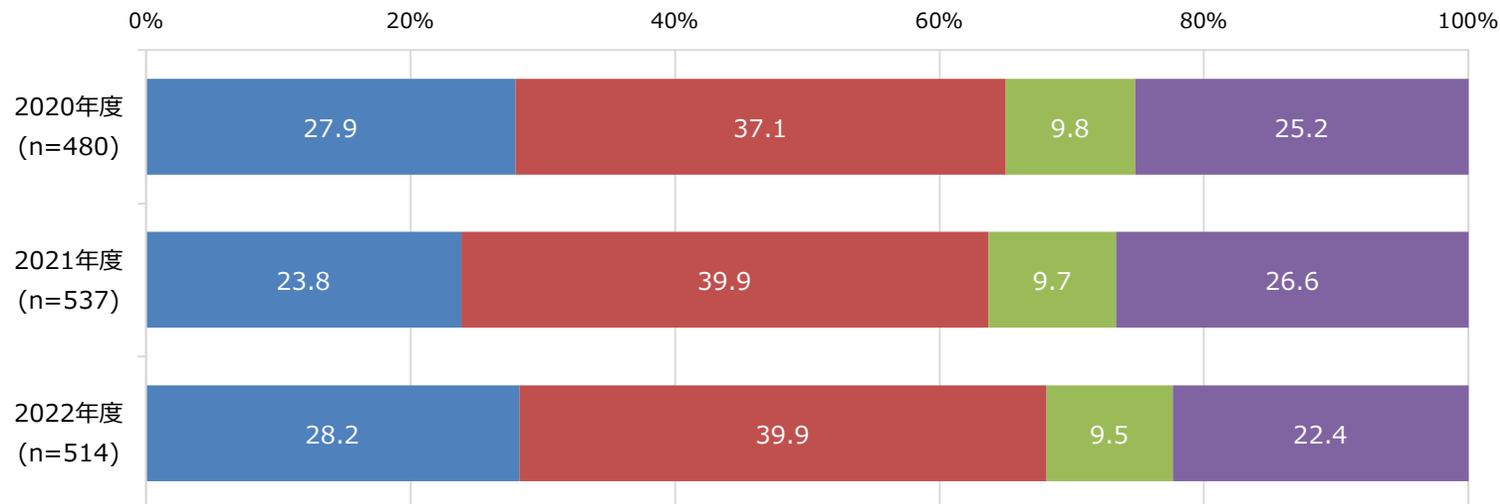


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN接続都度の認証（Q26）

- 公衆無線LANユーザが、普段、使用するサービスは、接続のたびにIDやパスワードの入力が必要なものが約28%であり、初回だけIDやパスワードの入力が必要なものが約40%となっている。

Q26.あなたが普段使用する公衆無線LANサービスは、接続のたびにIDやパスワードの入力が必要ですか。最も利用する公衆無線LANサービスについてお答えください。（1つだけ選択）



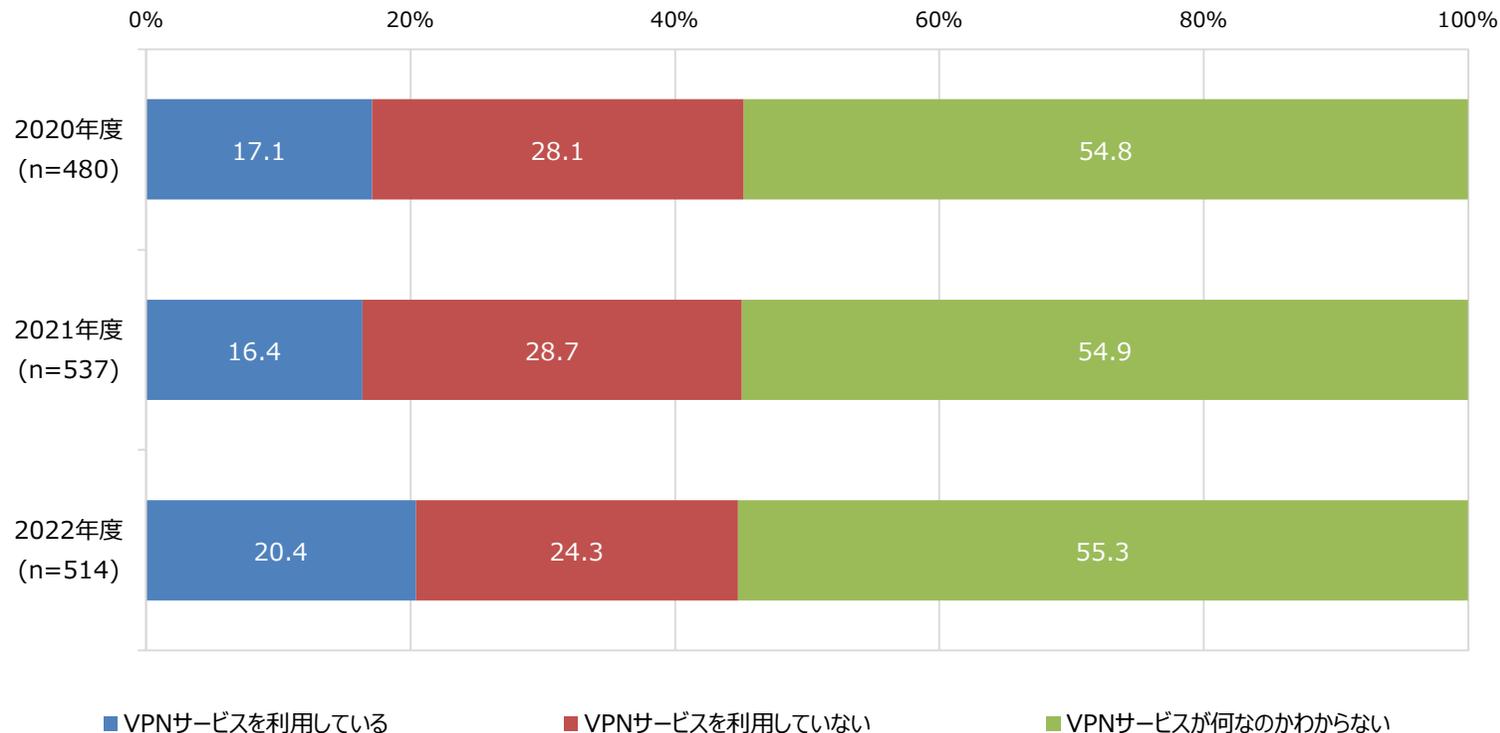
- 接続のたびにIDやパスワードの入力が必要
- 初回だけIDやパスワードの入力が必要
- 無線LAN接続の専用ソフトウェア（アプリ）を使って接続しており不要
- 自動的に接続されており不要

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN接続時のVPNの利用（Q36）

- 公衆無線LAN利用時にVPNサービスを利用しているユーザは約20%であるのに対し、約24%はVPNサービスを利用しておらず、拮抗している。
- ただし、約55%のユーザはVPNサービスが何なのか分かっていない。

Q36.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、VPNサービスを利用していますか。（1つだけ選択）



## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN接続時の専用アプリの利用（Q37）

- 公衆無線LAN利用時に専用アプリを利用しているユーザは約20%であるのに対し、約40%は専用アプリを利用していない。
- ただし、約41%のユーザは専用アプリが何なのか分かっていない。

Q37.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線LAN接続の専用ソフトウェア（アプリ）を利用していますか。（1つだけ選択）



■ 専用ソフトウェア（アプリ）を利用している ■ 専用ソフトウェア（アプリ）を利用していない ■ 専用ソフトウェア（アプリ）が何なのか分からない

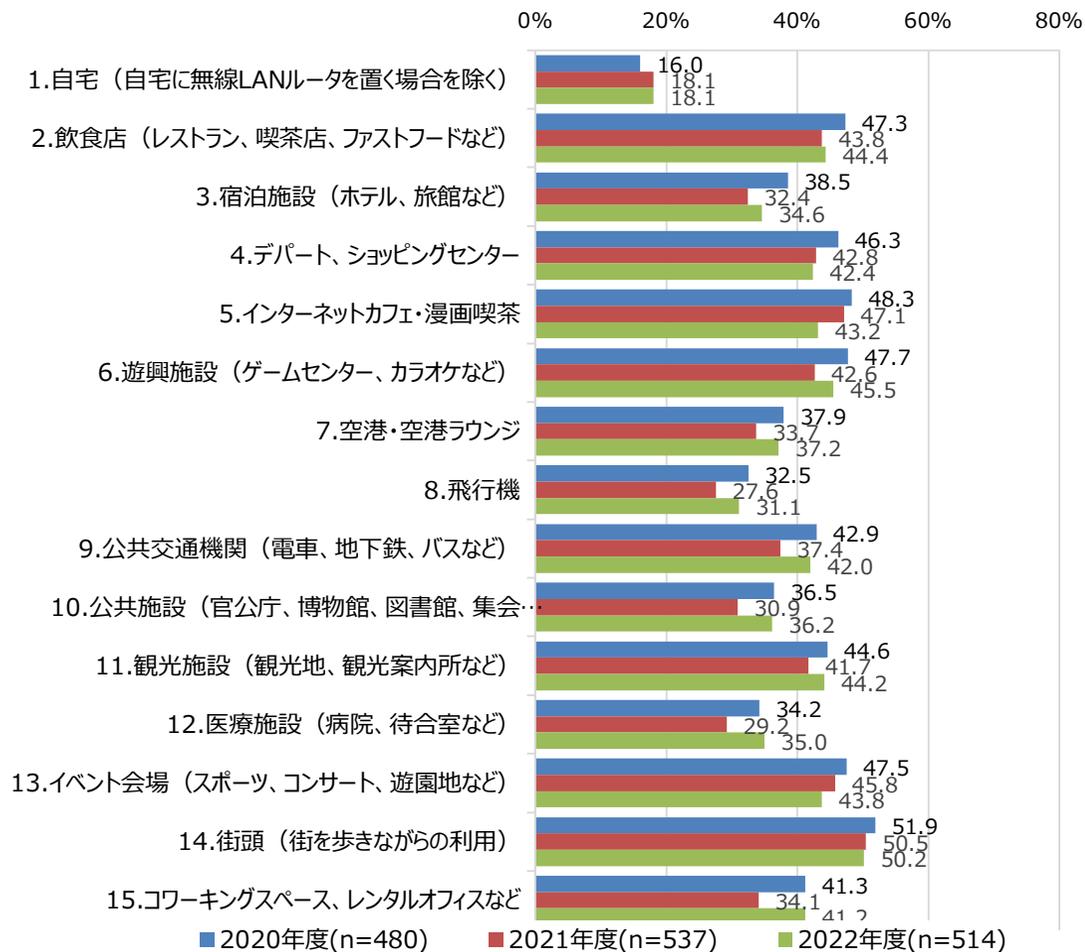
## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用が不安な場所（Q39）

- 公衆無線LANユーザがサービスを利用する際に最も不安を感じる場所は街頭(約50%)。
- 次いで、遊興施設(約46%)、飲食店(約44%)、観光施設(約44%)、イベント会場(約44%)、などが不安視されており、周囲に不特定多数の人がいる環境での利用が不安に結びついている。

Q39.次の場所で公衆無線LANサービスを利用する時に、不安はありますか。

【不安がある】



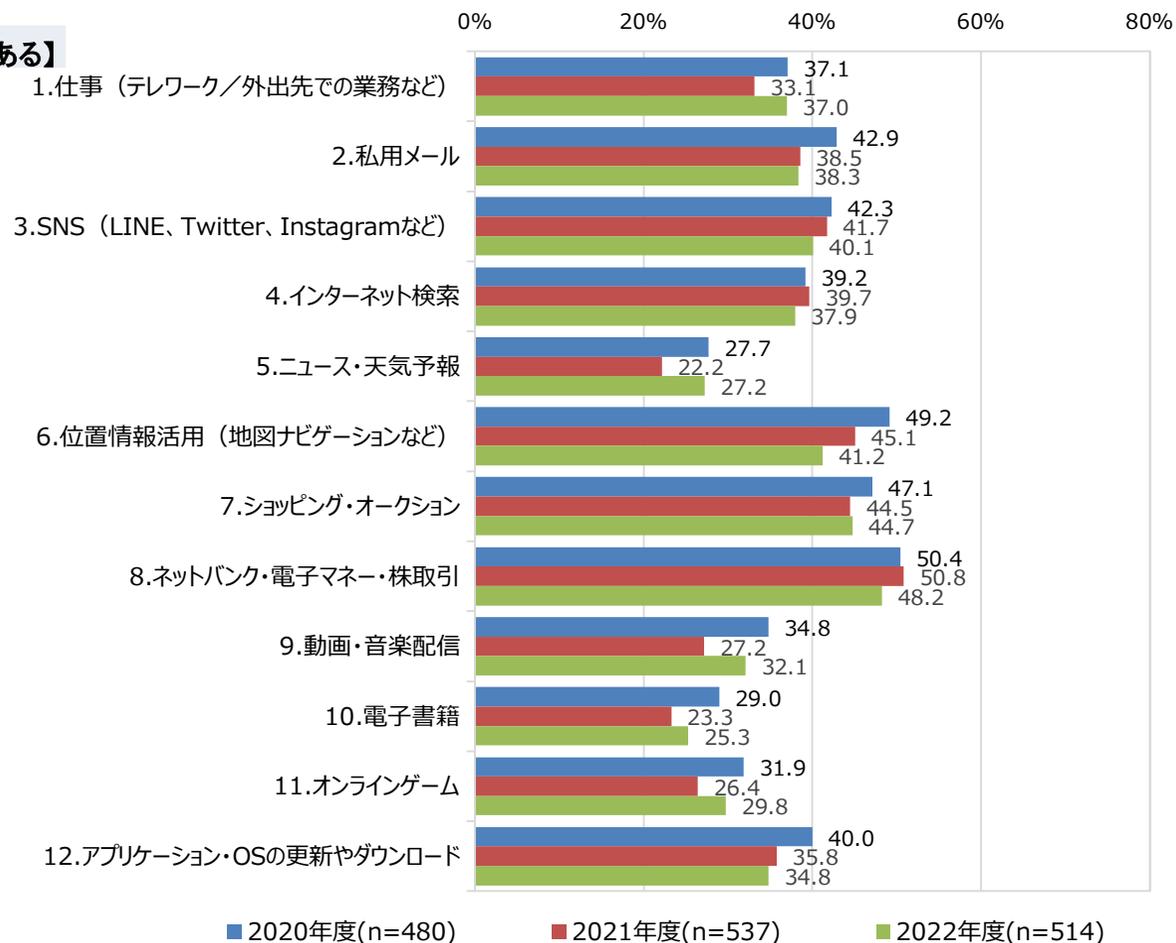
## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用が不安なサービス（Q40）

- 公衆無線LANユーザが利用時に最も不安を感じるサービスはネットバンキング・電子マネー・株取引(約48%)。
- 次いで、ショッピング・オークション(約45%)、位置情報活用(約41%)、SNS(約40%)、などが不安視されており、個人情報の発信を伴うサービスの利用が不安に結びついていそう。

Q40. 次のサービスを公衆無線LANサービスで利用する時に、不安はありますか。

#### 【不安がある】

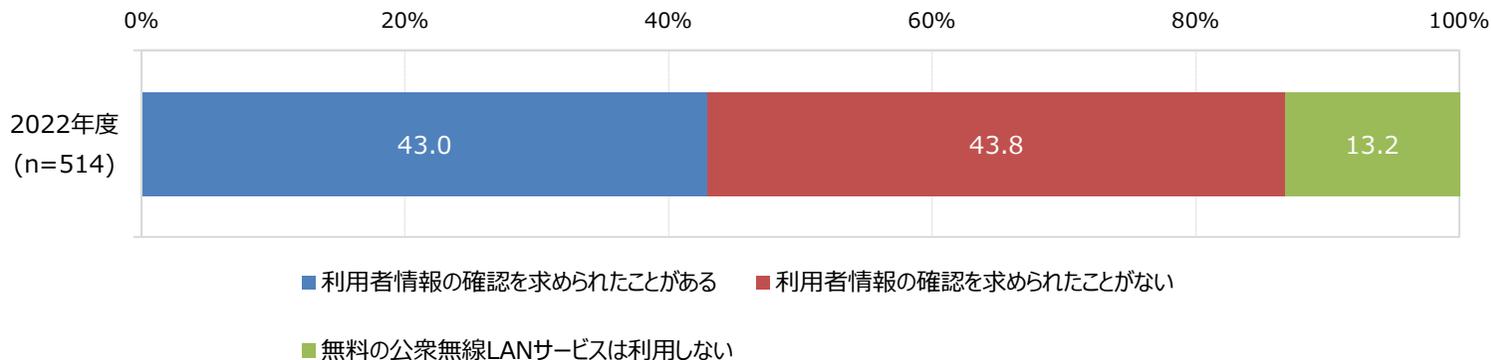


## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用時の利用者情報の確認（Q41）

- 公衆無線LAN利用時に、SNSアカウント・メールアドレス・携帯電話番号などの利用者情報の確認を求められたことがあるユーザは約43%。
- 他方、利用者情報の確認を求められたことのないユーザは約44%、と拮抗している。

Q41. 無料の公衆無線LANサービスを利用する時には、不正利用防止のため、利用者情報を確認する場合があります。利用者情報の確認には、SNS（LINE、Twitter等）アカウントや、メールアドレス、携帯電話番号などを、公衆無線LANサービスに登録等する必要がありますが、利用者情報の確認を求められたことがありますか。（1つだけ選択）



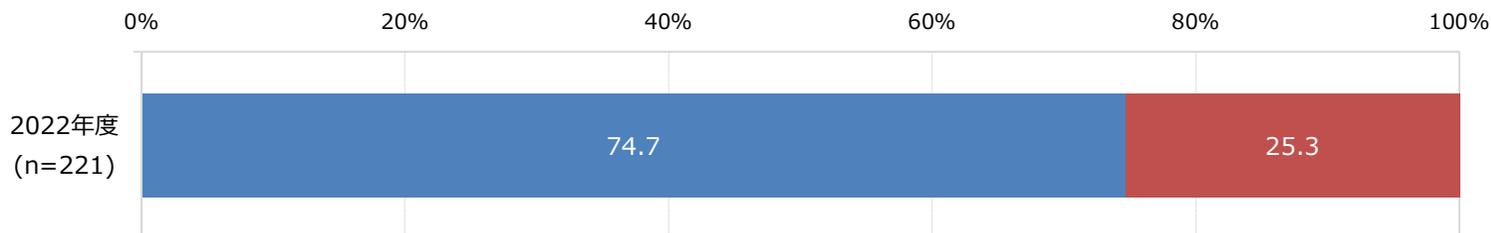
※新規設問

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用時の利用者情報確認への対応（Q42）

- サービス利用時に利用者情報の確認を求められた場合、登録等をして、公衆無線LANサービスを利用しているユーザが約75%なのに対して、利用者情報の確認を求められた場合には登録等をせず、公衆無線LANサービスを利用しないユーザは約25%。

Q42.無料の公衆無線LANサービスを利用する時に、利用者情報の確認を求められた場合は、そのサービスを利用していますか。（1つだけ選択）



- 利用者情報の確認を求められた場合は、登録等をして、公衆無線LANサービスを利用している
- 利用者情報の確認を求められた場合は、登録等をせず、公衆無線LANサービスを利用していない

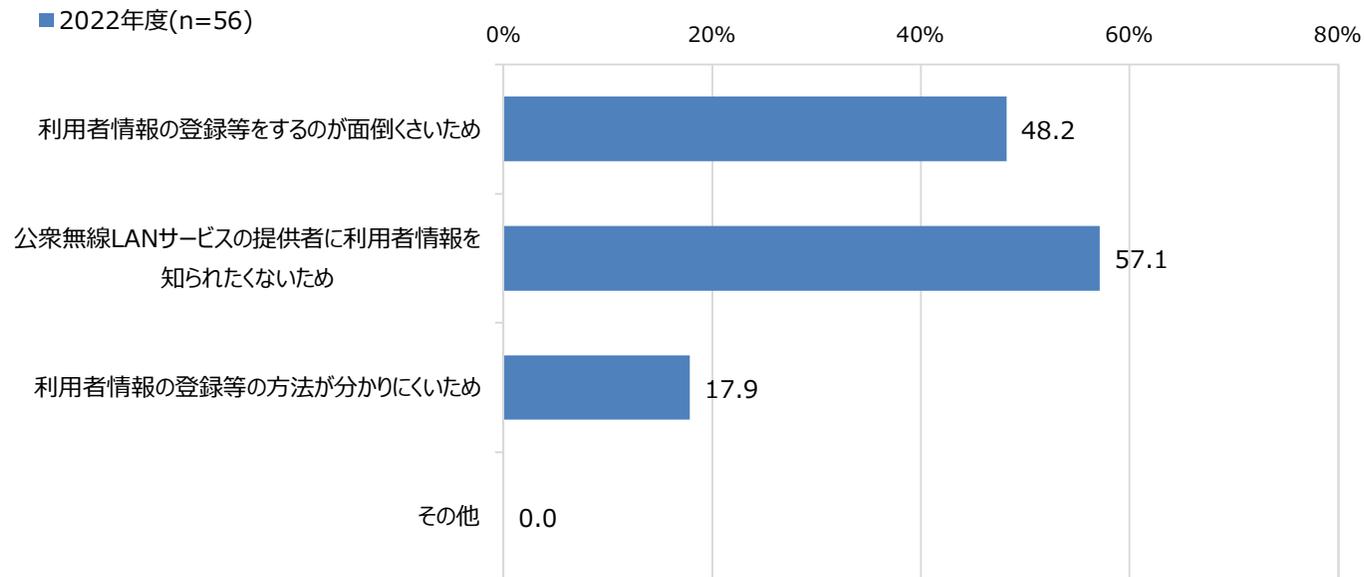
※新規設問

## 公衆無線LAN利用（その1）

### 公衆無線LAN利用者情報確認の拒否理由（Q43）

- ユーザが、利用者情報の確認を求められた場合には登録等をせず、公衆無線LANサービスを利用しない理由として最も多いのは、公衆無線LANサービス提供者に利用者情報を知られたくないためで、約57%にのぼる。

Q43.利用者情報の確認を求められた場合に、公衆無線LANサービスを利用しなかったのはなぜですか。（いくつでも）



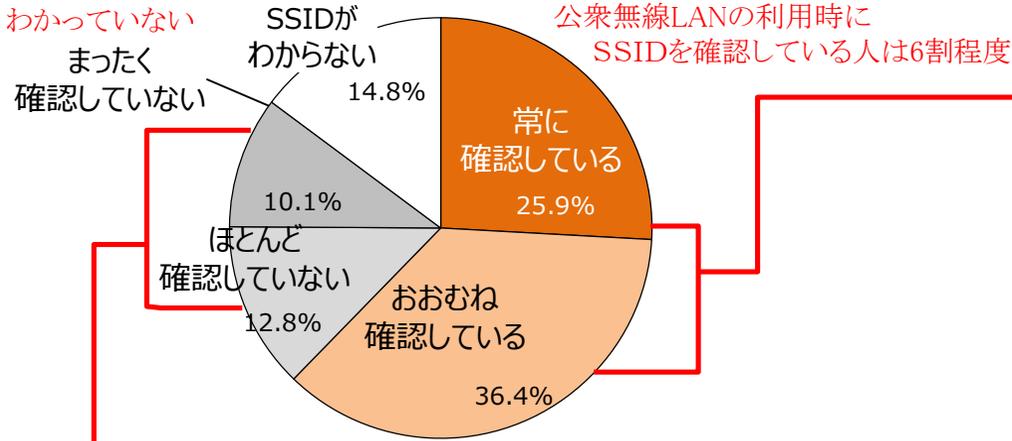
※新規設問

## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### 公衆無線LAN利用時のSSID確認

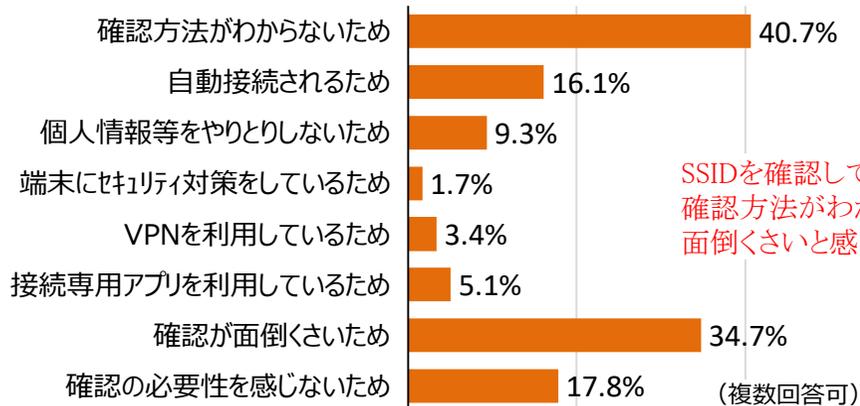
(n=514：公衆無線LANの利用者)

1割強は、SSIDが何か  
わかっていない  
まったく  
確認していない



### 公衆無線LANのSSIDを確認しない理由

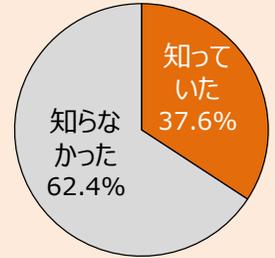
(n=118：公衆無線LANの利用者でSSIDを確認していない者)



SSIDを確認していない理由は、  
確認方法がわからないことや  
面倒くさいと覚えることにある

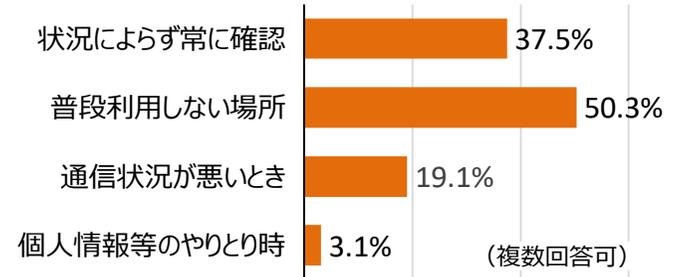
### 偽アクセスポイント問題 の認知状況

(n=514：公衆無線LANの利用者)



### 公衆無線LANのSSIDの確認場面

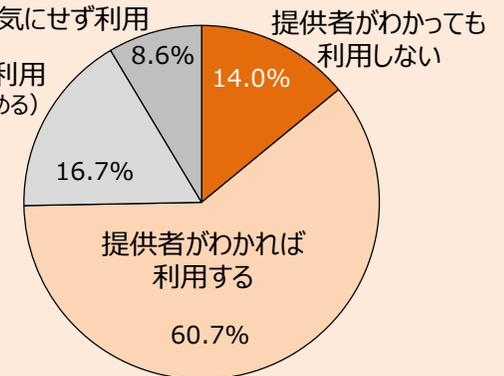
(n=320：公衆無線LANの利用者でSSIDを確認している者)



### パスワード不要の無線LANを 見つけた際の利用有無

(n=514：公衆無線LANの利用者)

提供者が不明でも気にせず利用  
提供者がわからなくても  
提供者が不明でも利用  
(最低限の利用にとどめる)

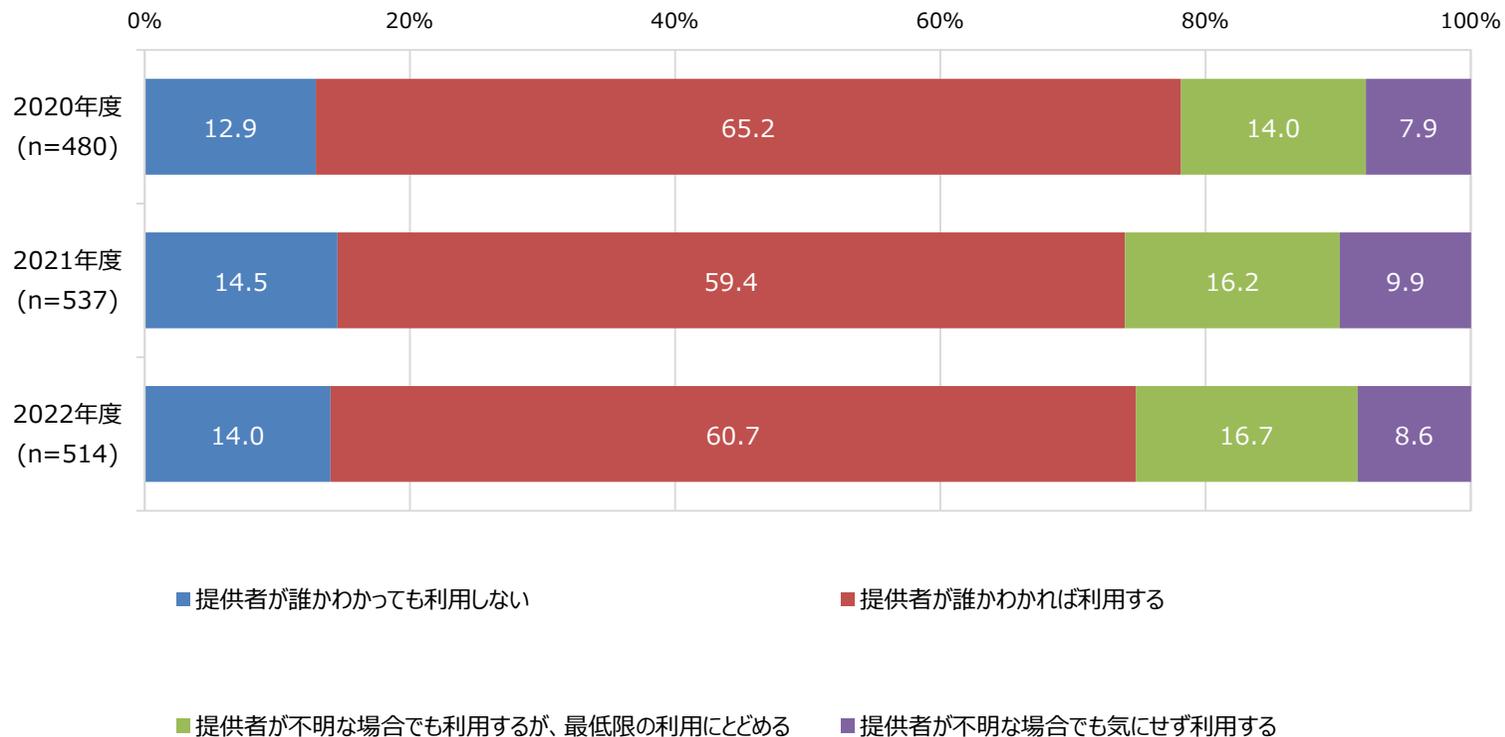


## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### パスワード不要の無線LANを見つけた際の利用有無（Q20）

- 外出先でパスワードなしで接続可能な無線LANを見つけた場合、提供者が分かっても利用しないユーザが約14%、提供者が不明でも利用するユーザが約25%なのに対して、提供者が分かれば利用するユーザは約61%であり、提供者の顕名性が重視されていることが分かる。

Q20.外出先でパスワードなしで接続可能な無線LANを見つけた場合に利用しますか。  
(1つだけ選択)

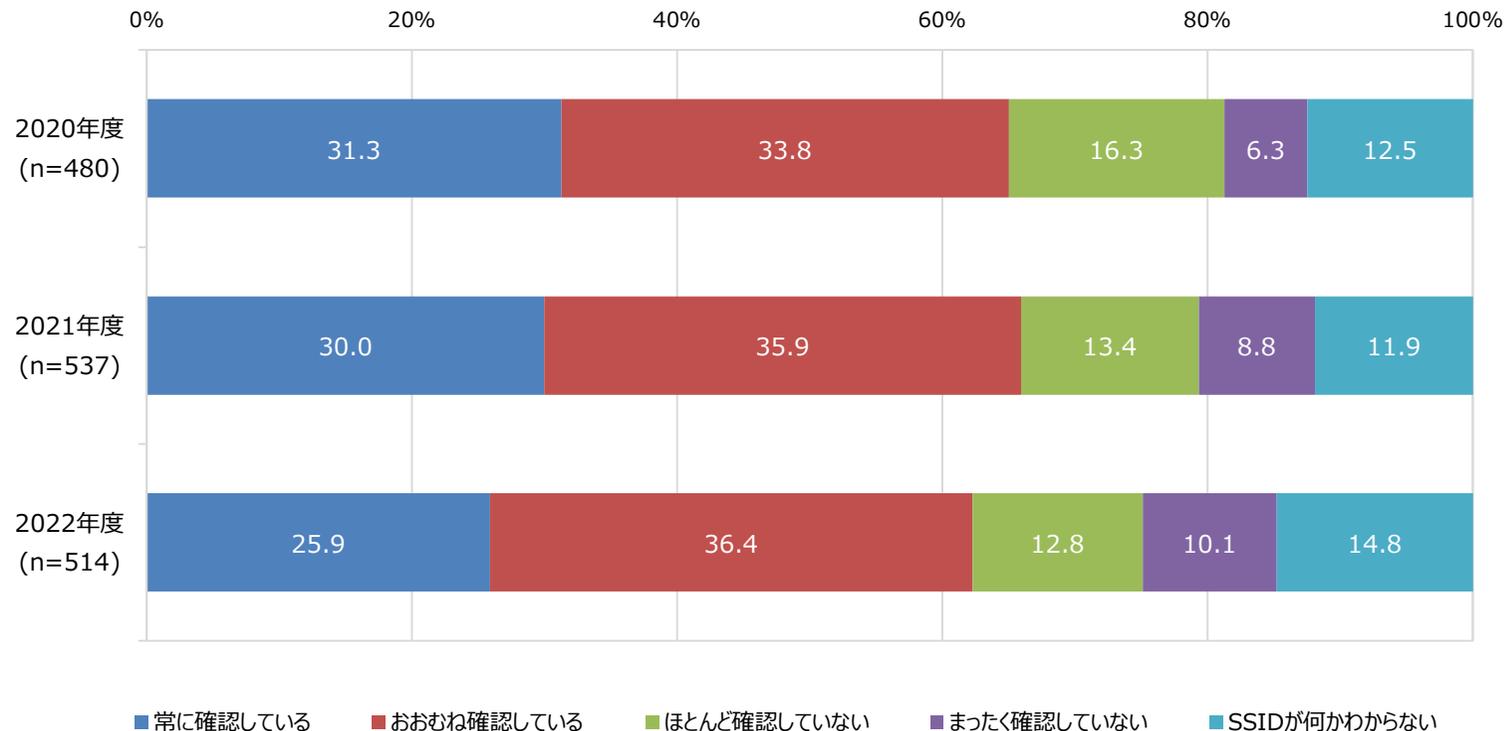


## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### 公衆無線LAN利用時のSSID確認（Q22）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、常にSSIDを確認しているユーザは約26%に過ぎず、年々、その比率が減少している。
- SSIDが何か分からない公衆無線LANユーザも約15%おり、増加している。

Q22.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、接続先の名前である「SSID」を確認していますか。なお、「SSID」は次の図のように無線LANの接続先リストの一覧に表示される名前のことです。（1つだけ選択）

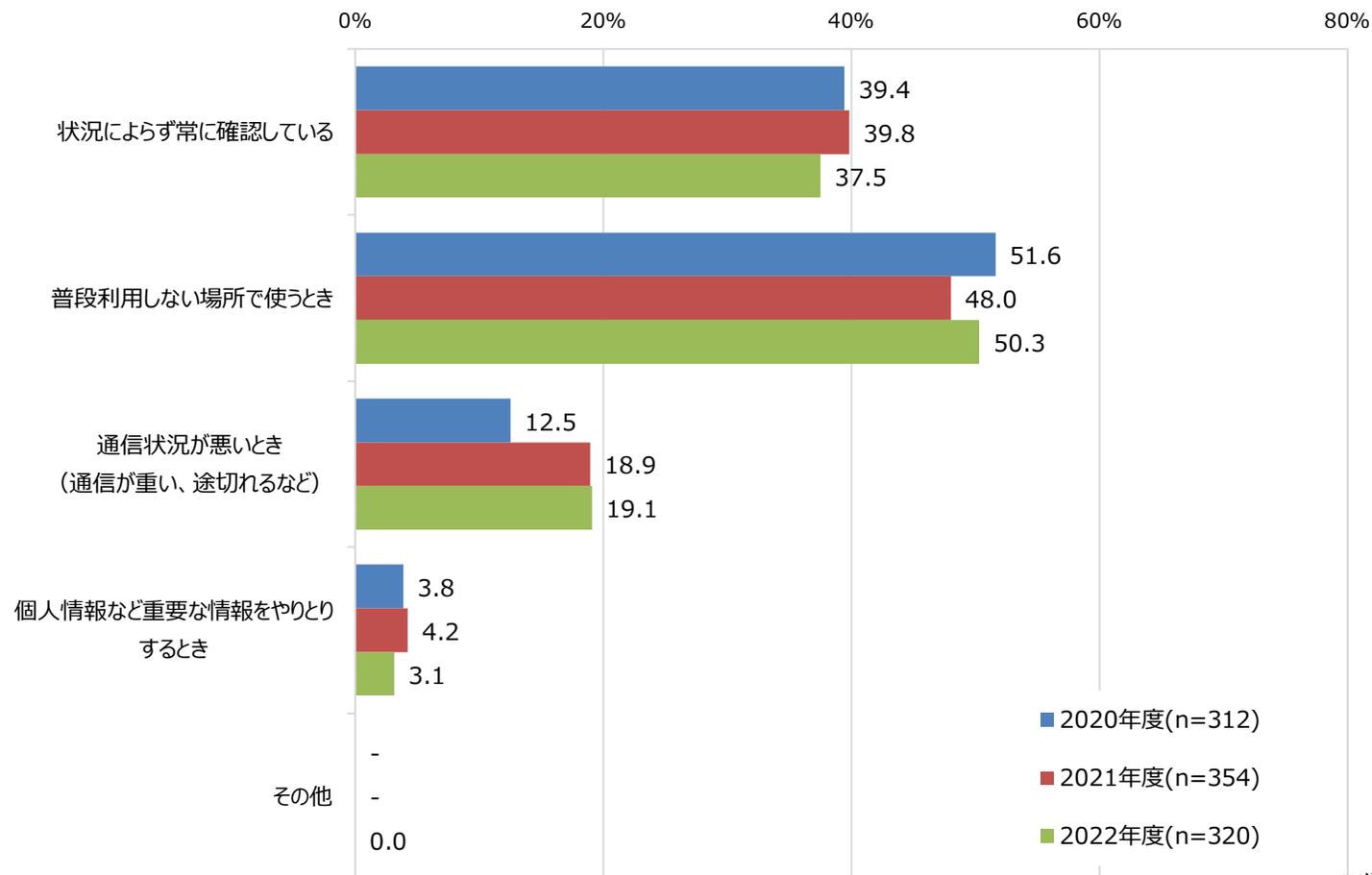


## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### 公衆無線LANのSSIDの確認場面（Q23）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、SSIDを確認するユーザのうち、状況によらず確認するユーザは約38%であり、普段利用しない場所（約50%）や通信状況が悪いとき（約19%）に確認するユーザが多い。

Q23.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、「SSID」を確認するのはどのようなときですか。（いくつでも）

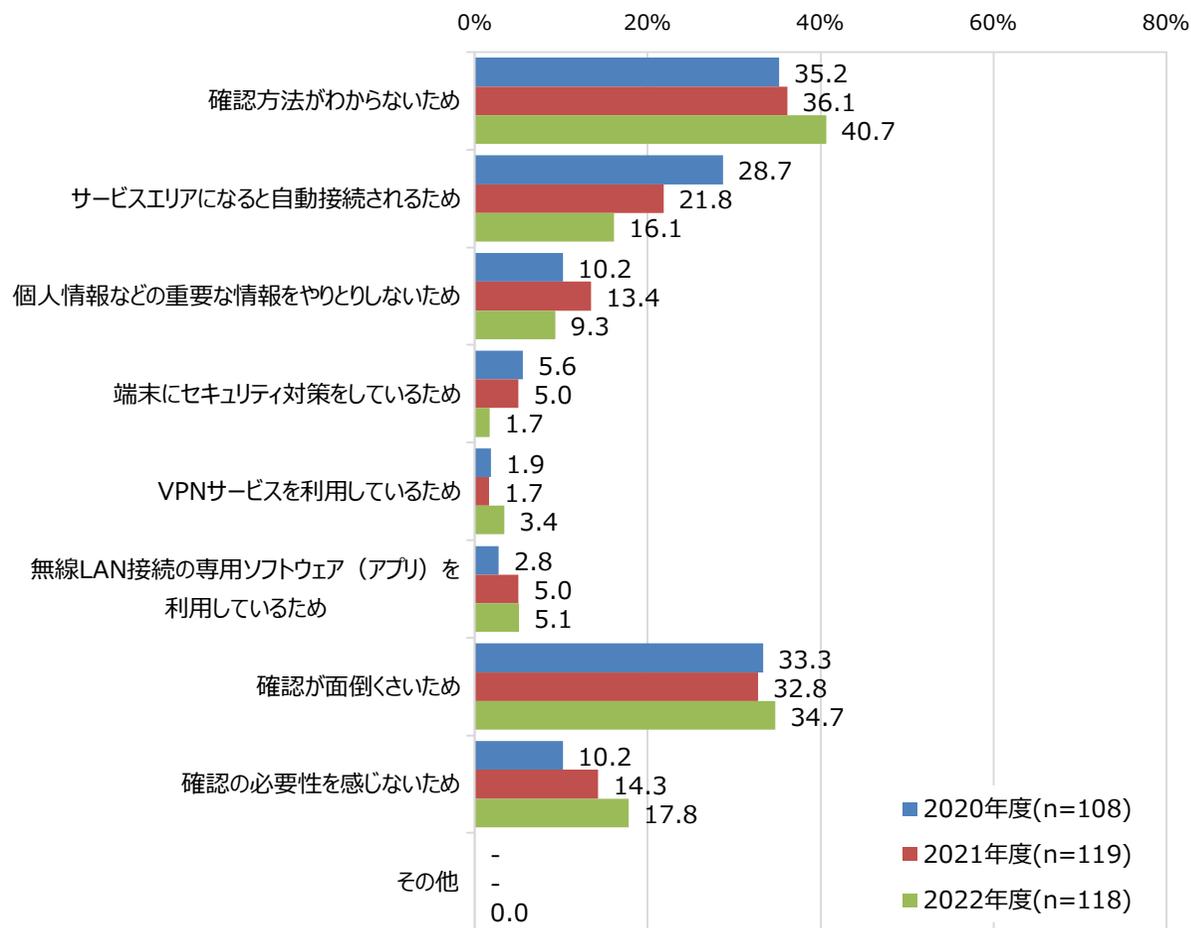


## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### 公衆無線LANのSSIDを確認しない理由（Q24）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、SSIDを確認しないユーザは、確認方法がわからない(約41%)や確認が面倒くさい(約35%)とするユーザが大半を占め、確認の必要性を感じない(約18%)、を含め、セキュリティ意識が低いと言わざるを得ない理由を挙げるユーザが増加傾向にある。

Q24公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、「SSID」を確認しないのはなぜですか。（いくつでも）

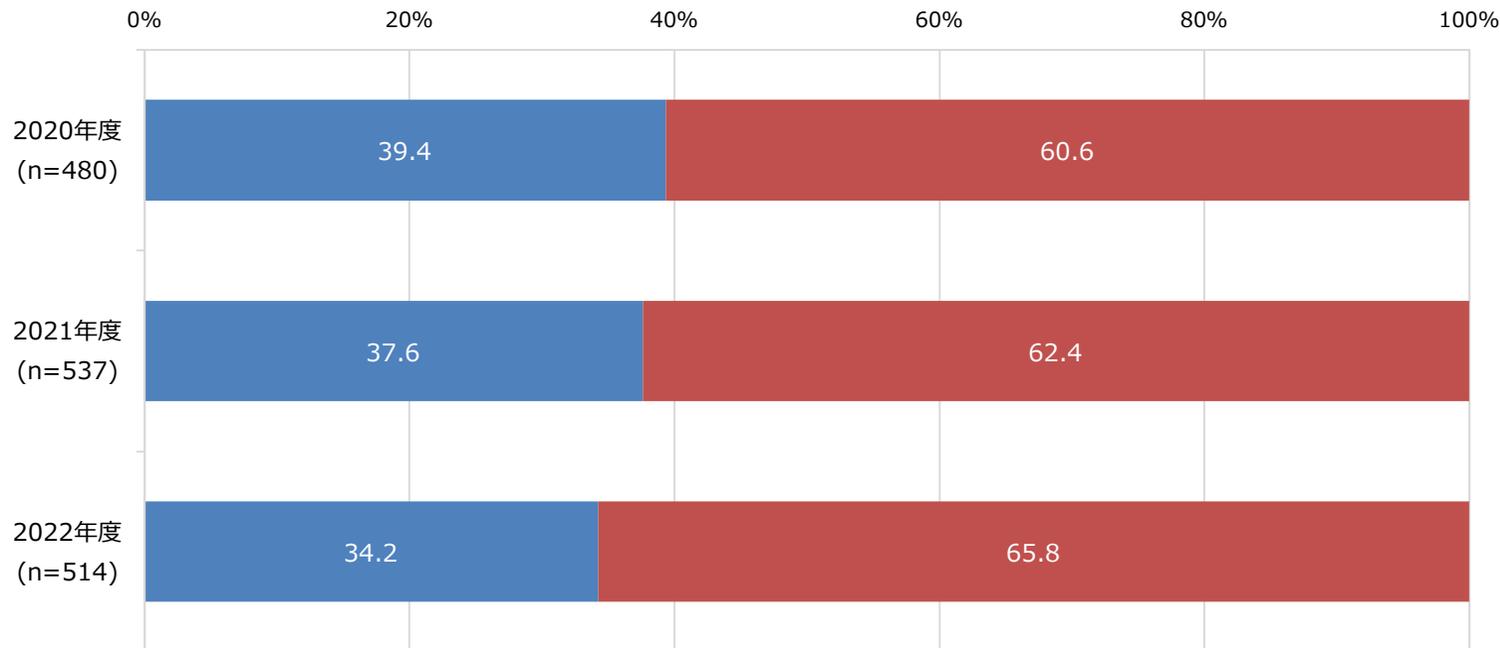


## 公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

### 偽アクセスポイント問題の認知状況（Q25）

- 公衆無線LANユーザのうち、偽アクセスポイント問題を認識しているユーザは約34%に過ぎず、認識率は年々、低下傾向にある。

Q25. 公衆無線LANサービスには「SSID」が本物と同じである偽物のサービスを比較的簡単に構築することができます。こうした偽の接続先を「偽アクセスポイント」と呼び、これに接続してしまうと、通信内容が盗み見られることがあります。こういったことをご存じでしたか。（1つだけ選択）



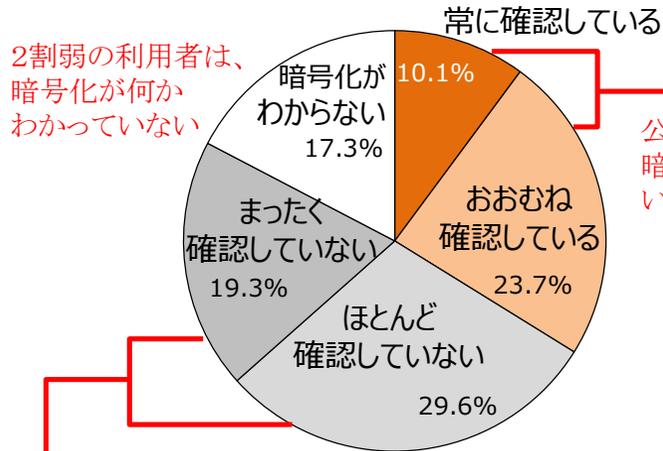
■ 偽アクセスポイントという問題があることを知っていた

■ 偽アクセスポイントという問題があることを知らなかった

## 公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

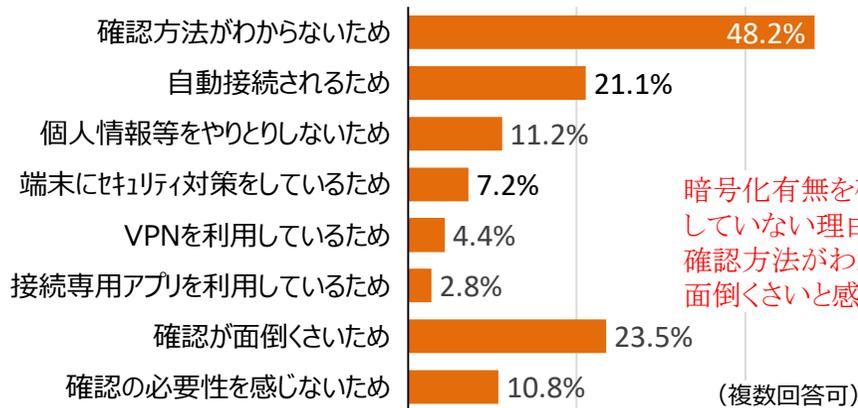
### 公衆無線LAN利用時の暗号化確認

(n=514：公衆無線LANの利用者)



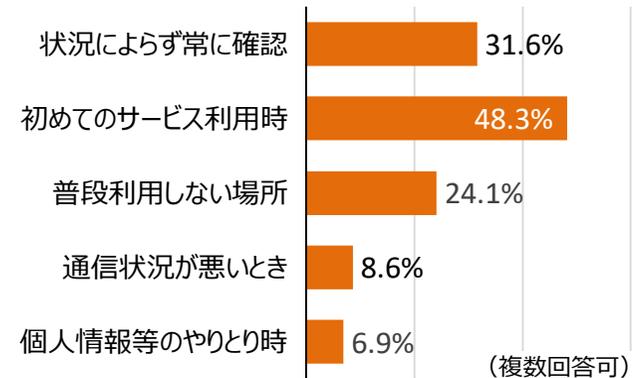
### 公衆無線LANの暗号化を確認しない理由

(n=251：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしていない者)



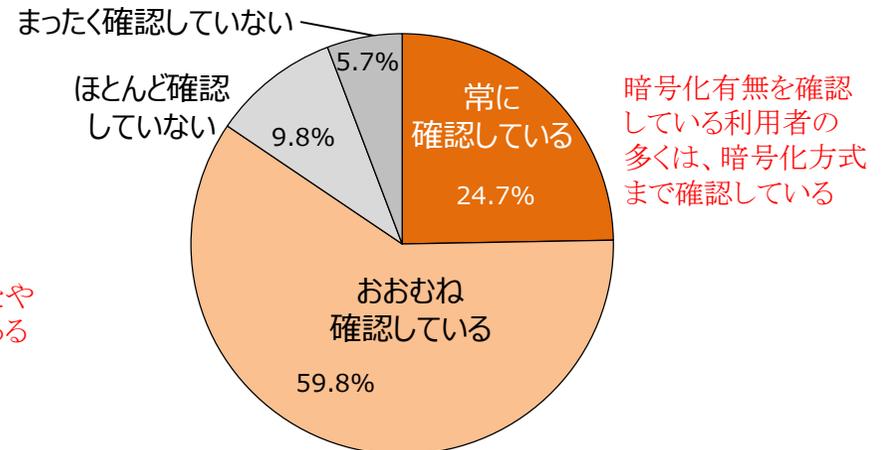
### 公衆無線LANの暗号化の確認場面

(n=174：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしている者)



### 暗号化有無に加えて方式(WPA等)確認

(n=174：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしている者)

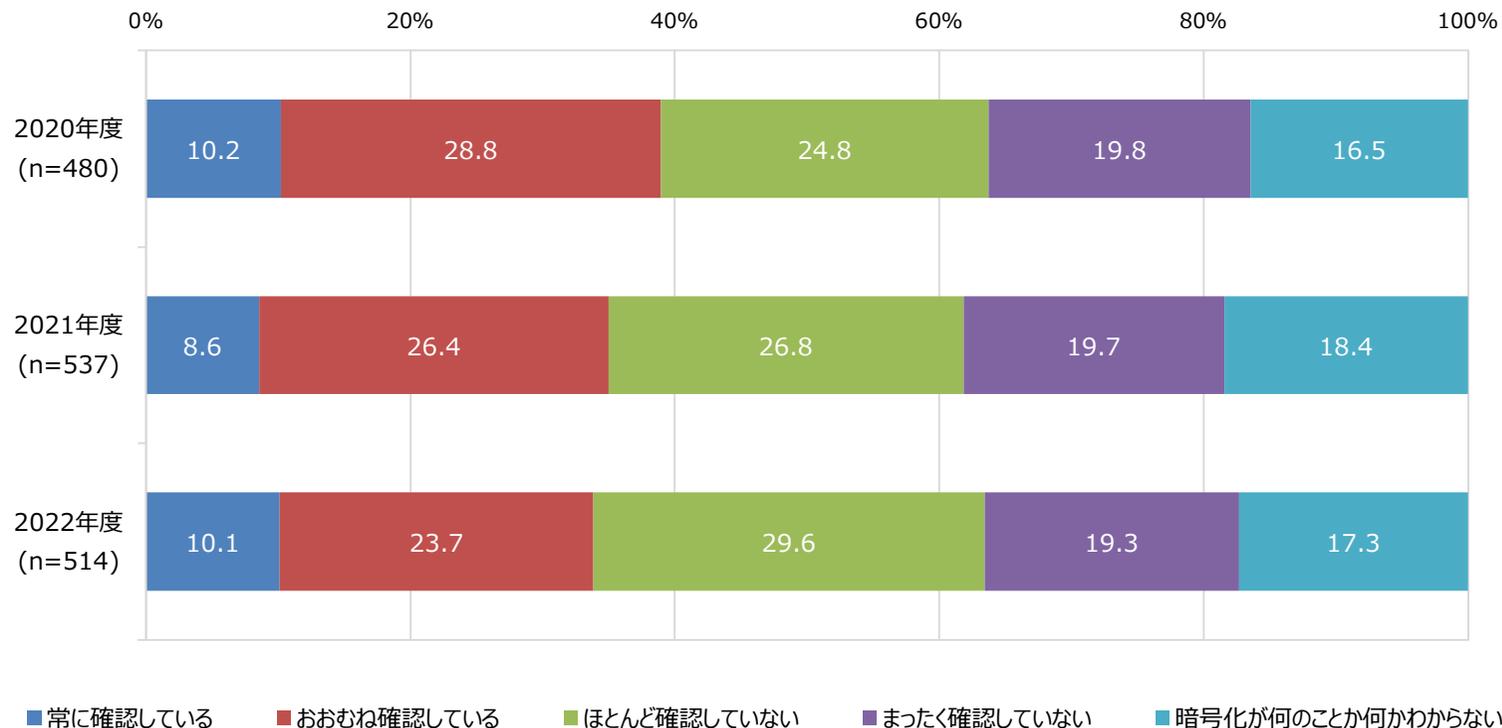


## 公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

### 公衆無線LAN利用時の暗号化確認（Q27）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化を常に確認しているユーザは約10%に過ぎず、概ね確認しているユーザを含めても約34%で、年々、その比率が減少している。
- 無線区間の暗号化が何か分からない公衆無線LANユーザも約17%いる。

Q27.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化（WPA2等）の有無を確認していますか。（1つだけ選択）

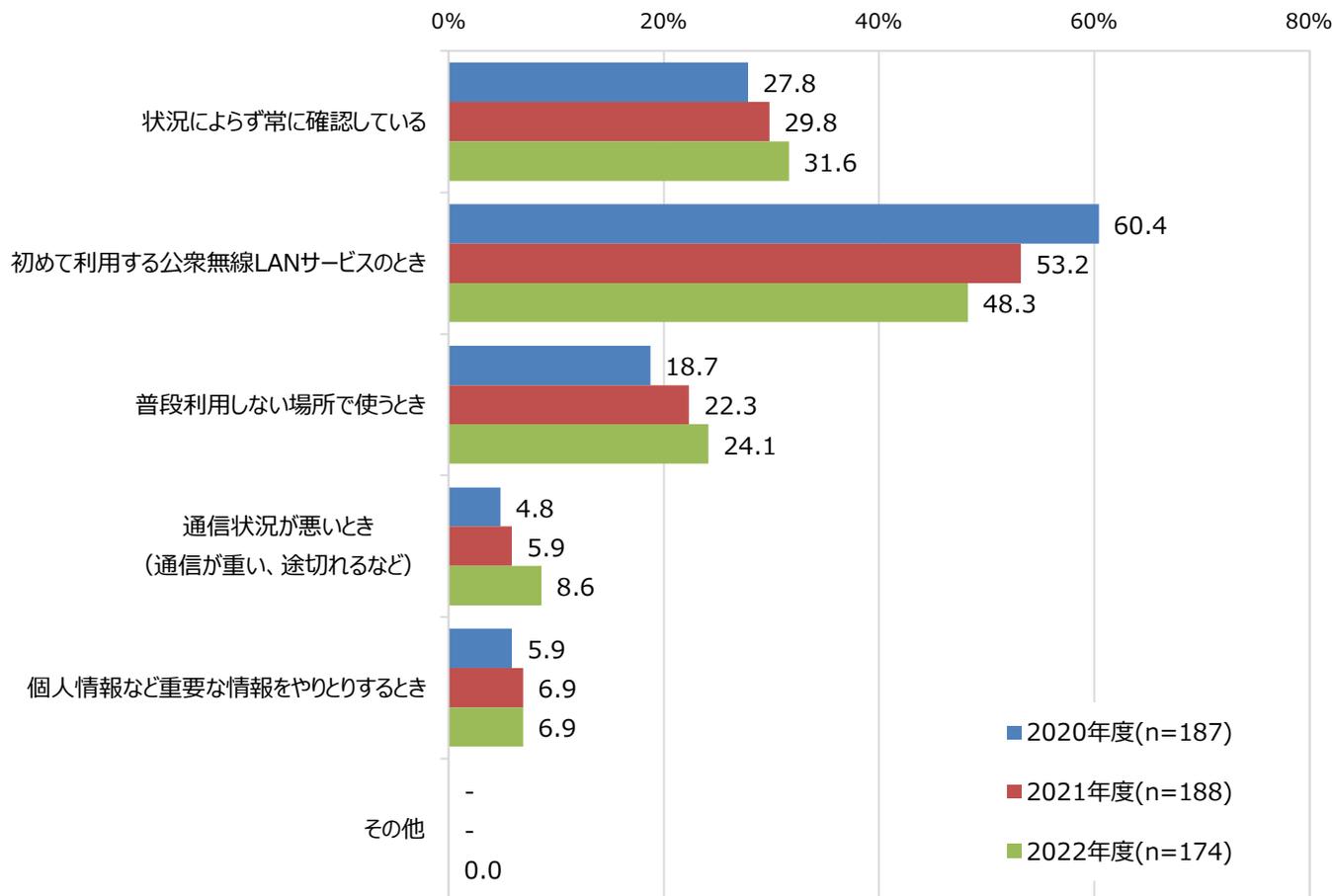


## 公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

### 公衆無線LANの暗号化の確認場面（Q28）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、無線区間の暗号化を確認するユーザのうち、状況によらず確認するユーザは約31%。初めて利用する公衆無線LANサービスのとき(約48%)や普段利用しない場所(約24%)に確認するユーザが多い。
- ただし、初めて利用する公衆無線LANサービスのときに無線区間の暗号化を確認するユーザの比率は、年々、大きく減少している。

Q28.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化の有無を確認するのはどのようなときですか。(いくつでも)



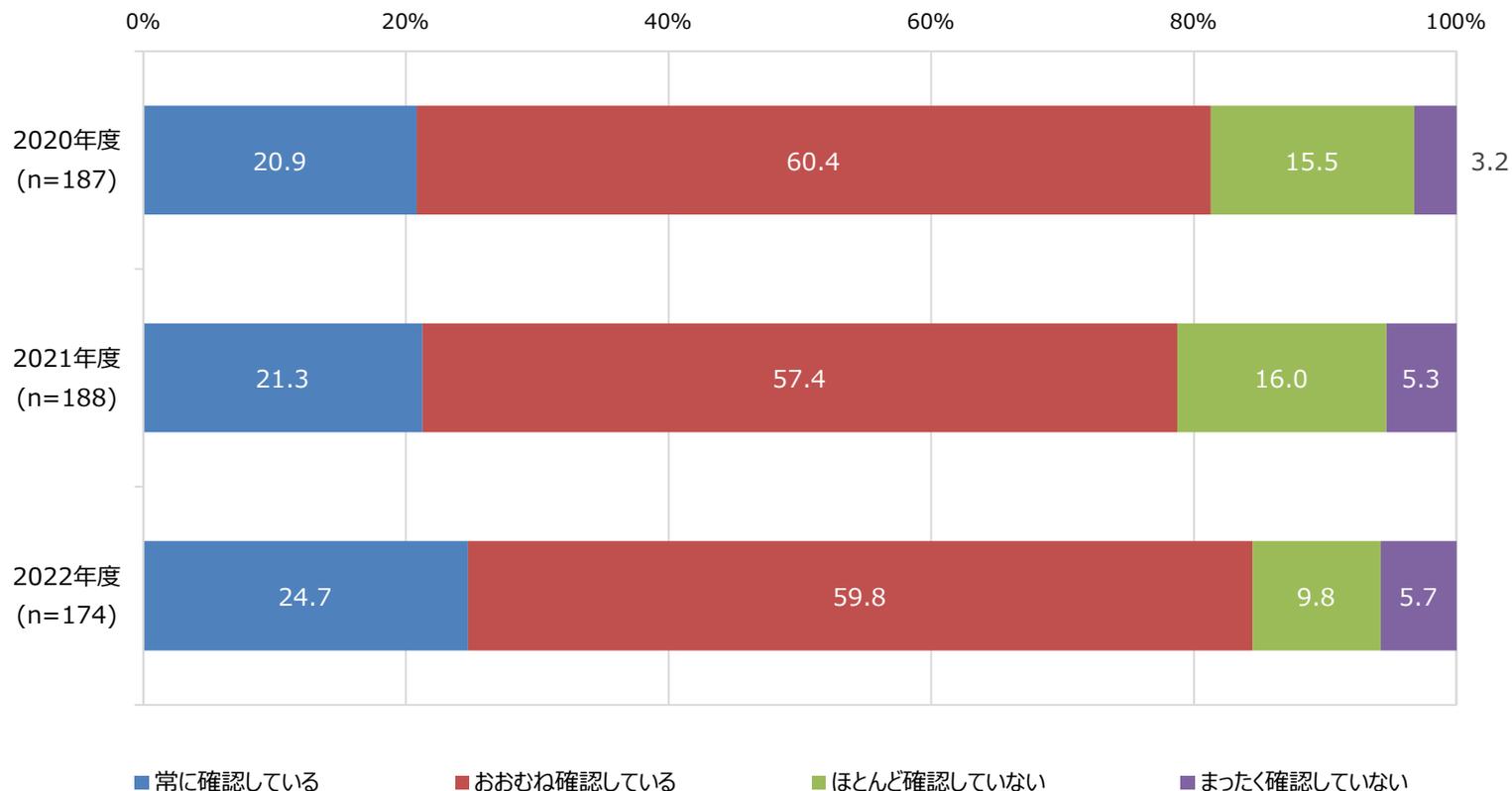
※選択肢変更

## 公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

### 暗号化有無に加えて方式(WPA等)確認（Q29）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化を確認しているユーザのうち、暗号化の有無に加えて暗号化の種類も確認しているユーザが(常に+概ねを合わせて)85%となっている。

Q29.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化の有無に加えて暗号化の種類（WEP・WPA等）を確認していますか。（1つだけ選択）

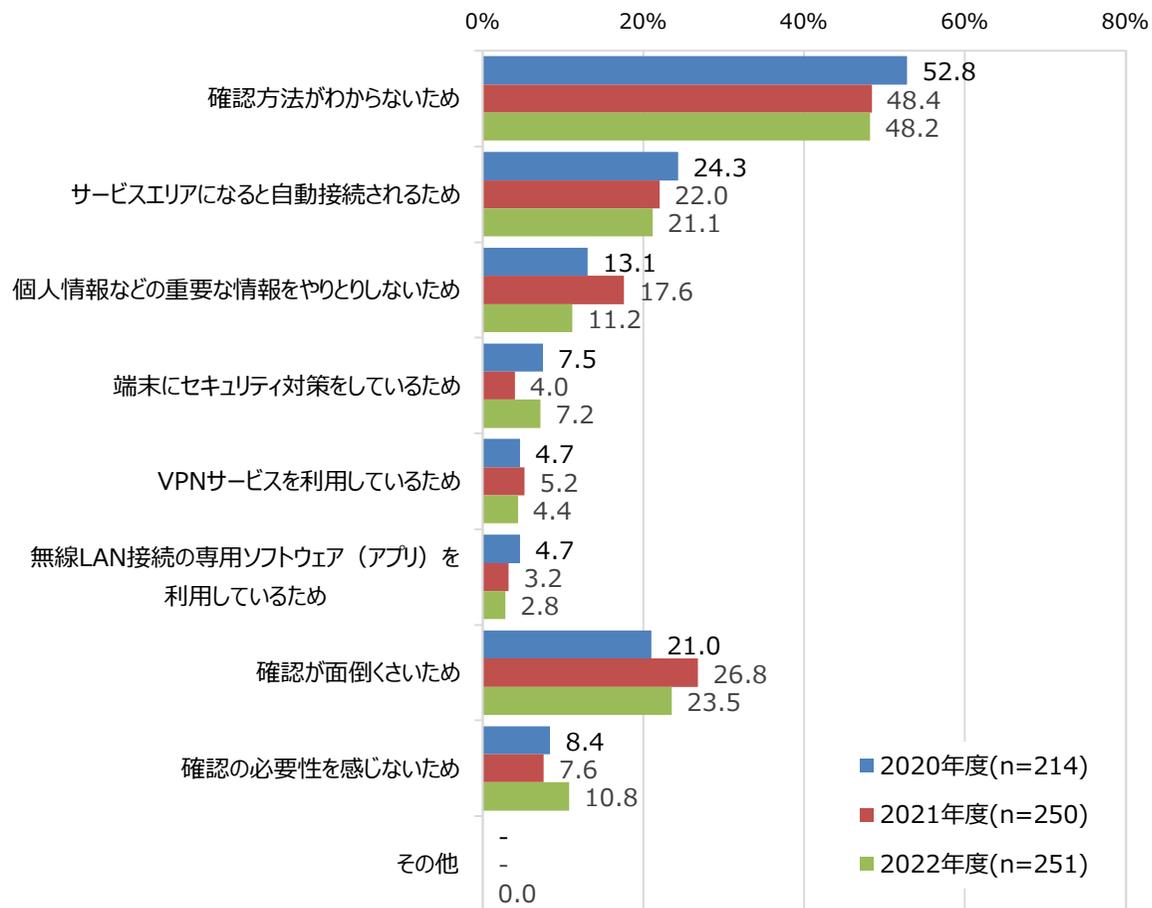


## 公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

### 公衆無線LANの暗号化を確認しない理由（Q30）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、SSIDを確認しないユーザは、確認方法がわからない(約48%)や確認が面倒くさい(約24%)とするユーザが多い。
- ほかには、サービスエリアでは自動接続されることを理由とするユーザも一定数いる(約21%)。

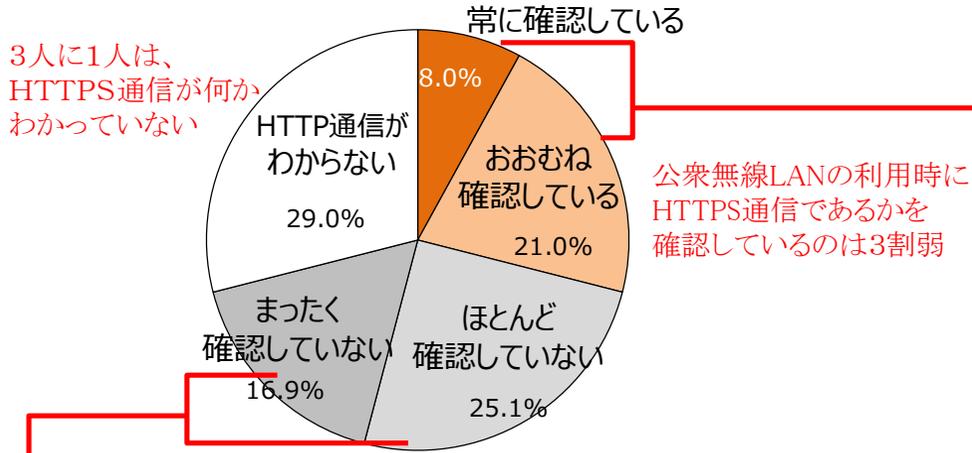
Q30.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、無線区間の暗号化の有無を確認しないのはなぜですか。(いくつでも)



## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

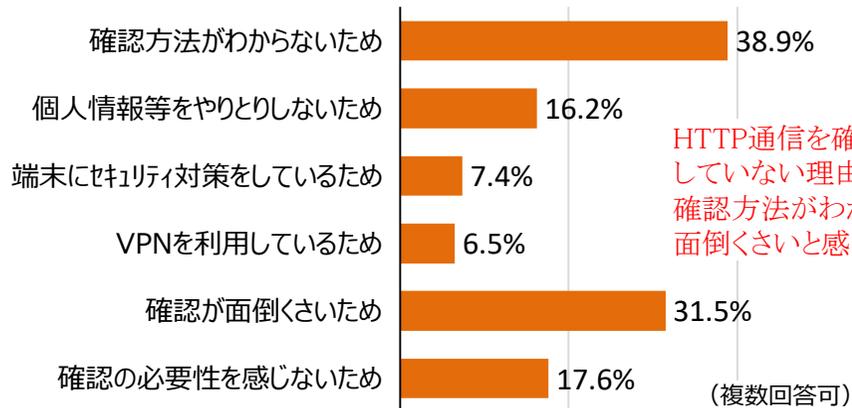
### 公衆無線LAN利用時のHTTPS通信確認

(n=514：公衆無線LANの利用者)



### 公衆無線LANのHTTPS通信を確認しない理由

(n=216：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認していない者)



### HTTPS通信の認知状況

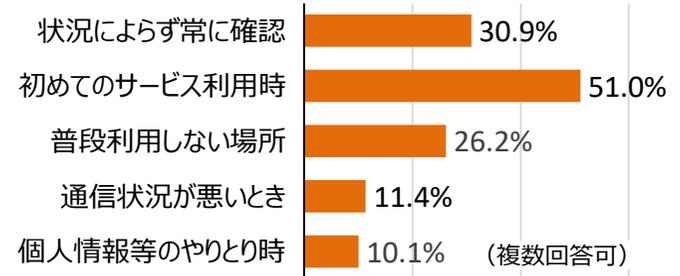
(n=514：公衆無線LANの利用者)

(複数回答可)



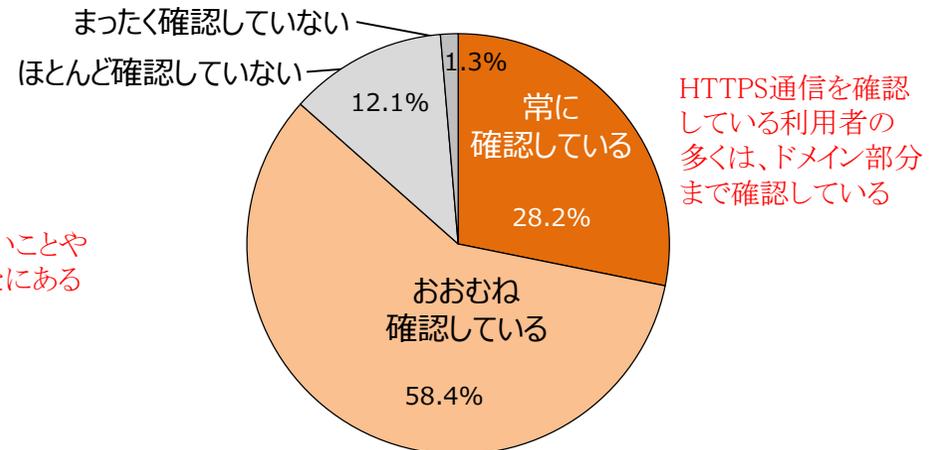
### 公衆無線LANのHTTPS通信の確認場面

(n=149：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認している者)



### HTTPS通信に加えてドメイン確認

(n=149：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認している者)

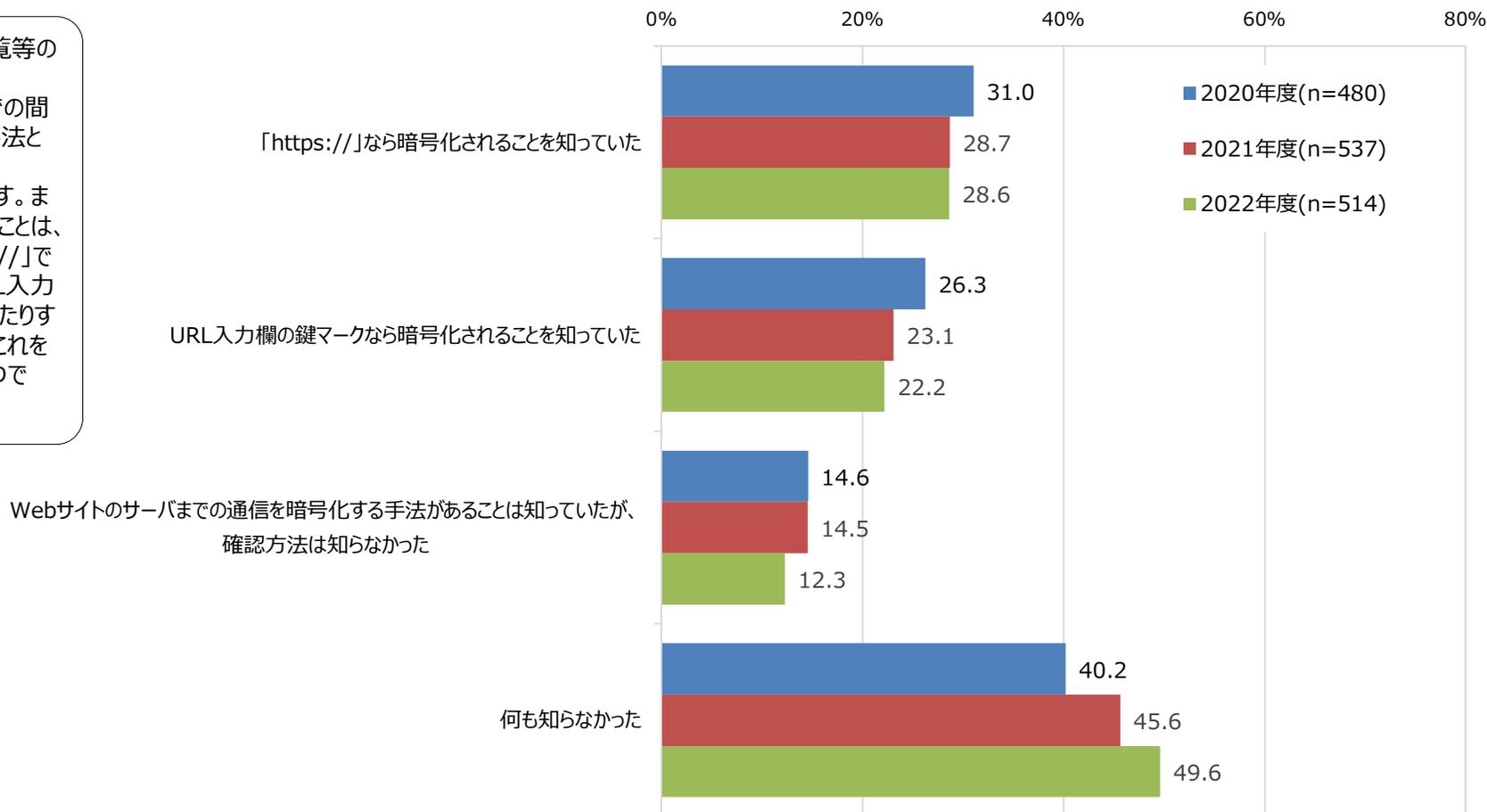


## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

### HTTPS通信の認知状況（Q31）

- 公衆無線LANユーザのうち、Webサイトの閲覧等の際に、手元の端末から、Webサイトのサーバまでの間の通信を暗号化する手法としてのHTTPS通信について、知らないユーザが約50%おり、年々、増加傾向にある。
- HTTPS通信の具体的な理解は、いずれのレベルにおいても、減少している。

Q31. Webサイトの閲覧等の際に、手元の端末から、Webサイトのサーバまでの間の通信を暗号化する手法として、いわゆるHTTPS（TLS）通信があります。また、HTTPS通信であることは、URLの先頭が「https://」であったり、ブラウザのURL入力欄に鍵マークがついていたりすることで確認できます。これを知っていますか。（いくつでも）

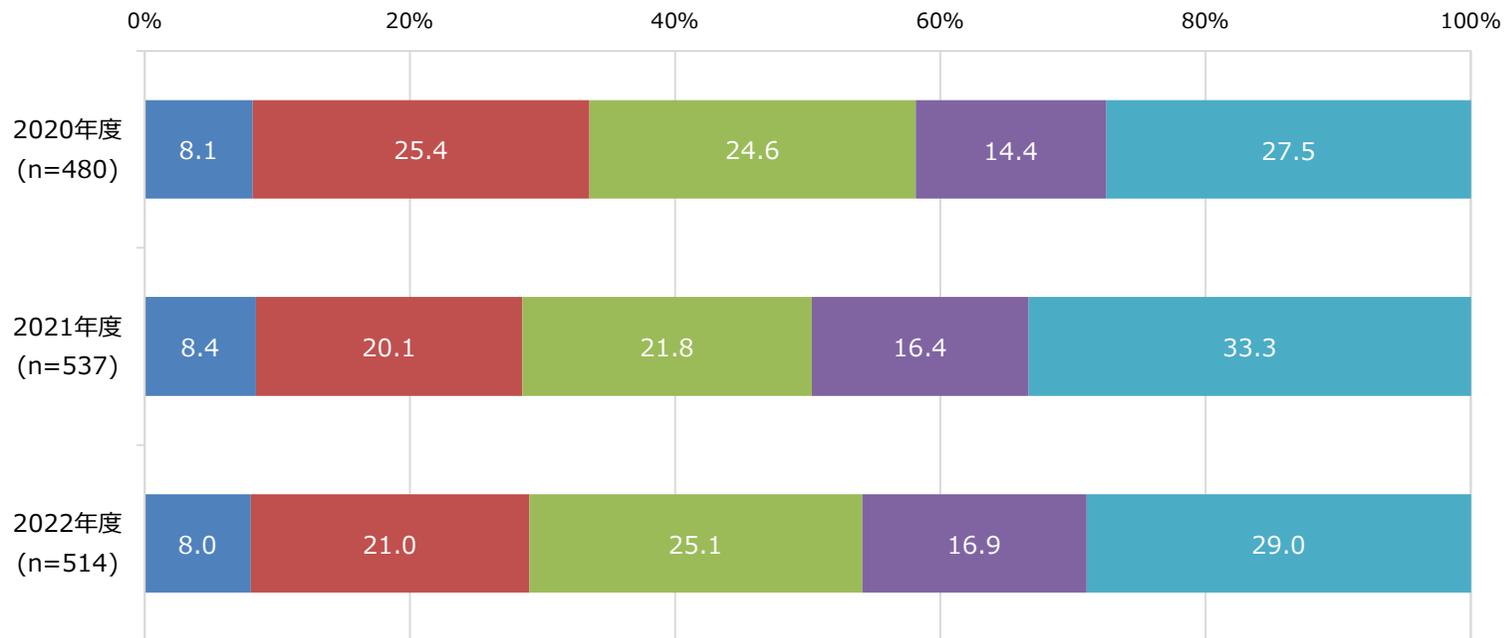


## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

### 公衆無線LAN利用時のHTTPS通信確認（Q32）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無を常に確認しているユーザは約8%に過ぎず、概ね確認しているユーザを含めても約29%で、その比率は減少傾向にある。
- HTTPS通信が何か分からない公衆無線LANユーザも約29%いる。

Q32. 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無を確認していますか。なお、HTTPS通信であることは、URLの先頭が「https://」であったり、ブラウザのURL入力欄に鍵マークがついていたりすることで確認できます。（1つだけ選択）



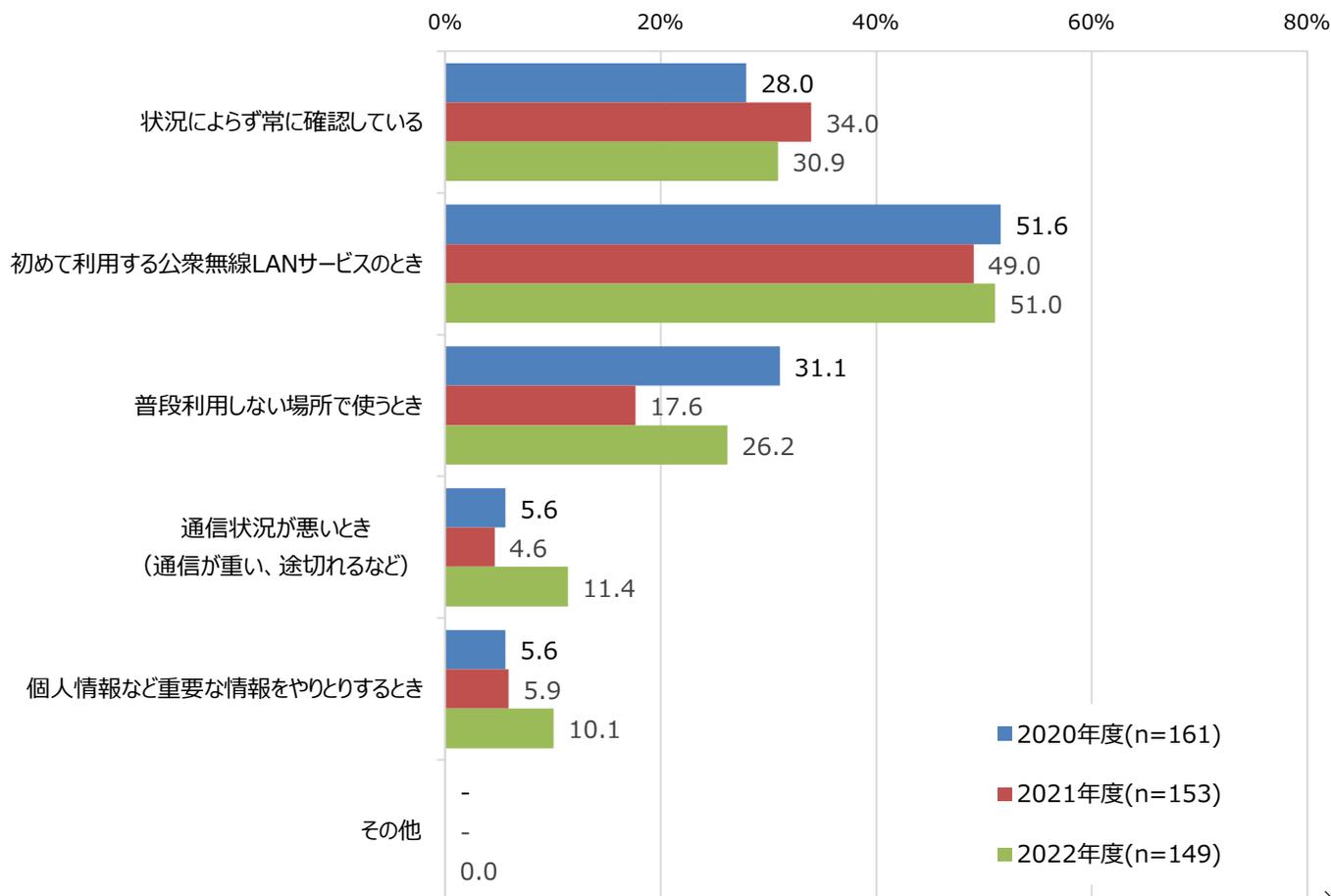
■ 常に確認している ■ おおむね確認している ■ ほとんど確認していない ■ まったく確認していない ■ HTTPS通信が何のことも知らなかった

## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

### 公衆無線LANのHTTPS通信の確認場面（Q33）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、HTTPS通信の有無を確認するユーザのうち、状況によらず確認するユーザは約31%であり、初めて利用する公衆無線LANサービス(約51%)や普段利用しない場所(約26%)などの際に確認するユーザが多い。

Q33.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無を確認するのはどのようなときですか。(いくつでも)



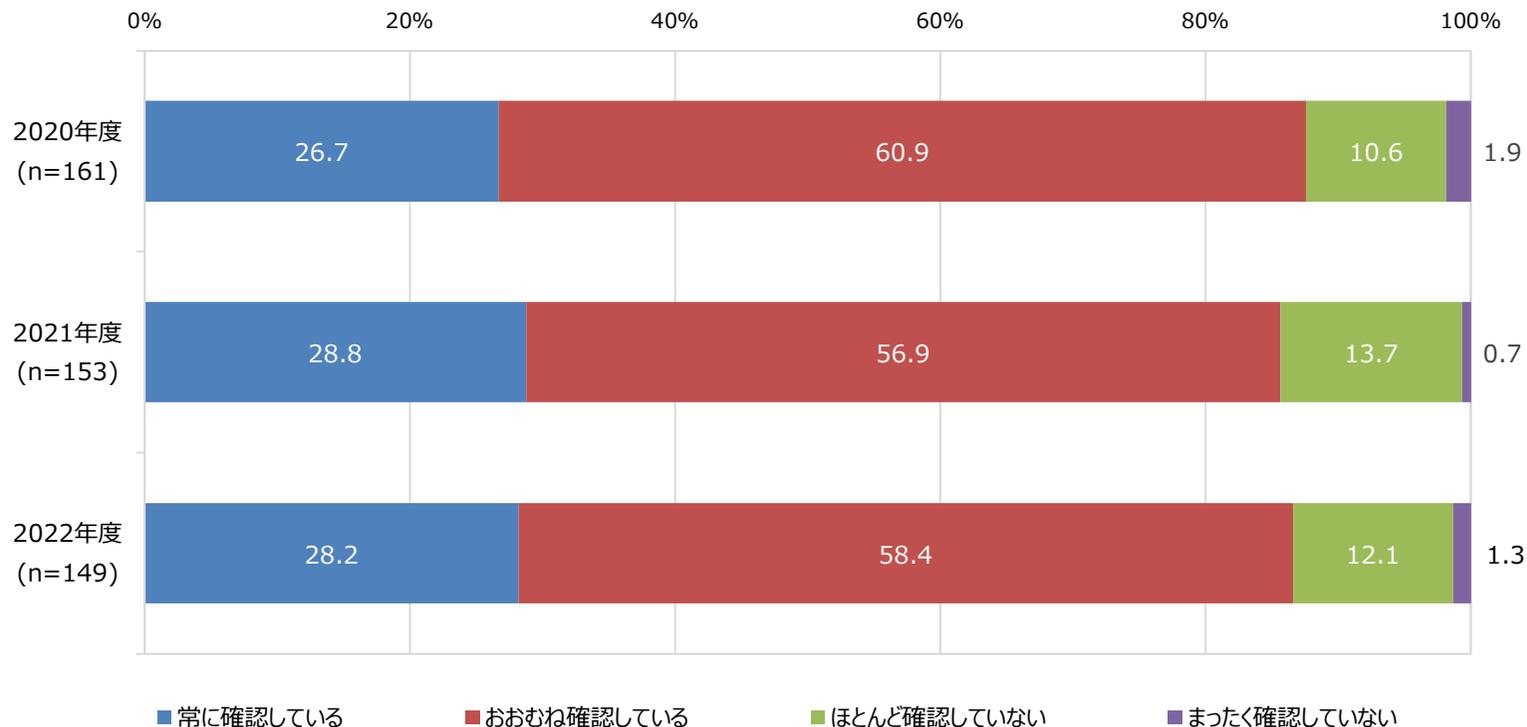
※選択肢変更

## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

### HTTPS通信に加えてドメイン確認（Q34）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無を確認しているユーザのうち、HTTPS通信の有無に加えてドメインも確認しているユーザが(常に+概ねを合わせて)87%となっている。

Q34.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無に加えてドメイン（「https://」に続く部分。例えば「soumu.go.jp」など。）を確認していますか。（1つだけ選択）

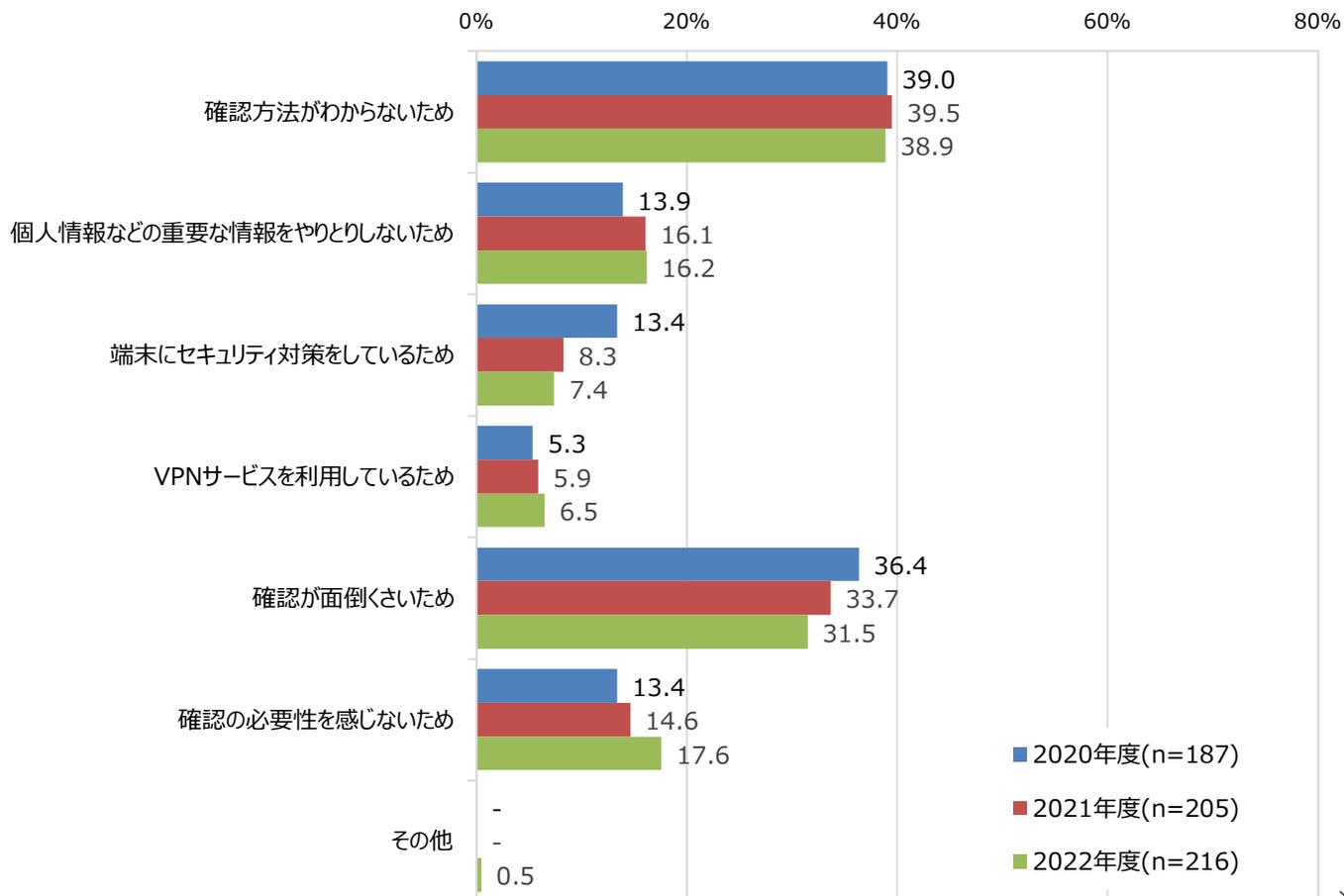


## 公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

### 公衆無線LANのHTTPS通信を確認しない理由（Q35）

- 公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合、HTTPS通信を確認しないユーザは、確認方法がわからない(約39%)や確認が面倒くさい(約32%)とするユーザが多い。
- 確認の必要性を感じないユーザも約18%おり、年々、増加傾向にある。

Q35.公衆無線LANサービスを外出先で利用する場合に、HTTPS通信の有無を確認しないのはなぜですか。（いくつかでも）



※選択肢変更

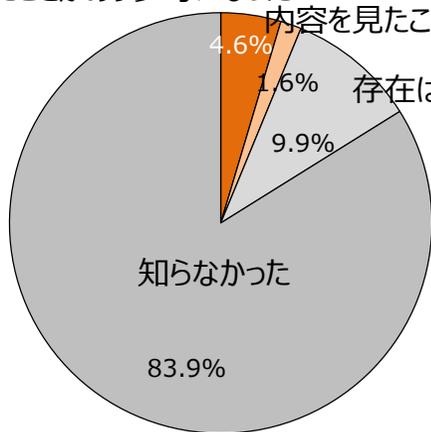
# 無線LAN利用者意識調査⑦

## 無線LANセキュリティ周知啓発

### 無線LANセキュリティガイドライン※の認知状況

(n=1,000 : 無線LANの利用者) ※Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル

内容を見たことがあり参考になった

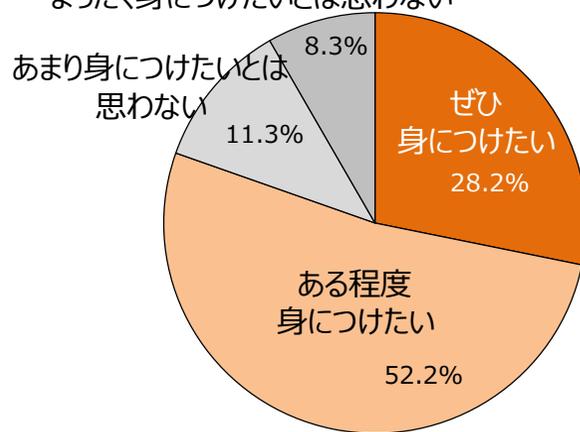


存在は知っていたが  
内容を見たことはない

### 無線LANセキュリティの知識

(n=1,000 : 無線LANの利用者)

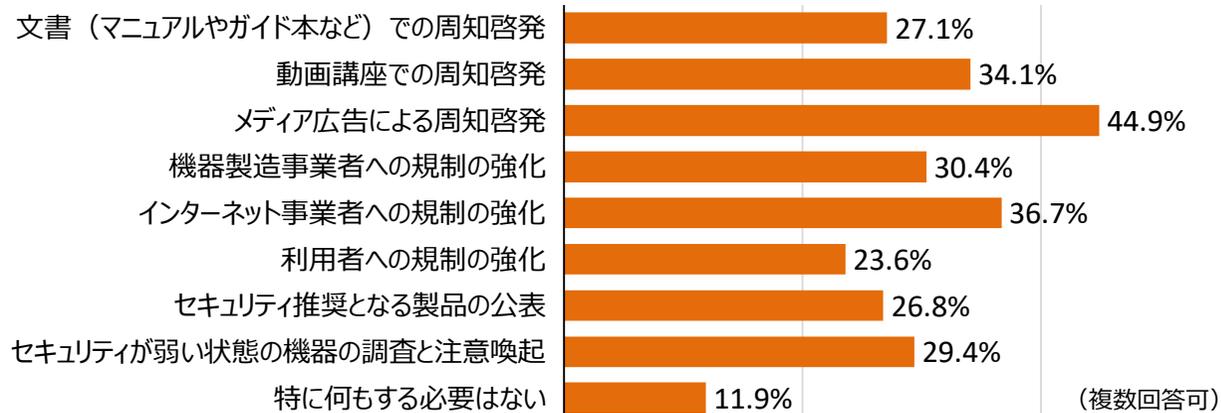
まったく身につけたいとは思わない



あまり身につけたいとは思わない

### 無線LANセキュリティ確保のため国が進めるべき取組

(n=1,000 : 無線LANの利用者)



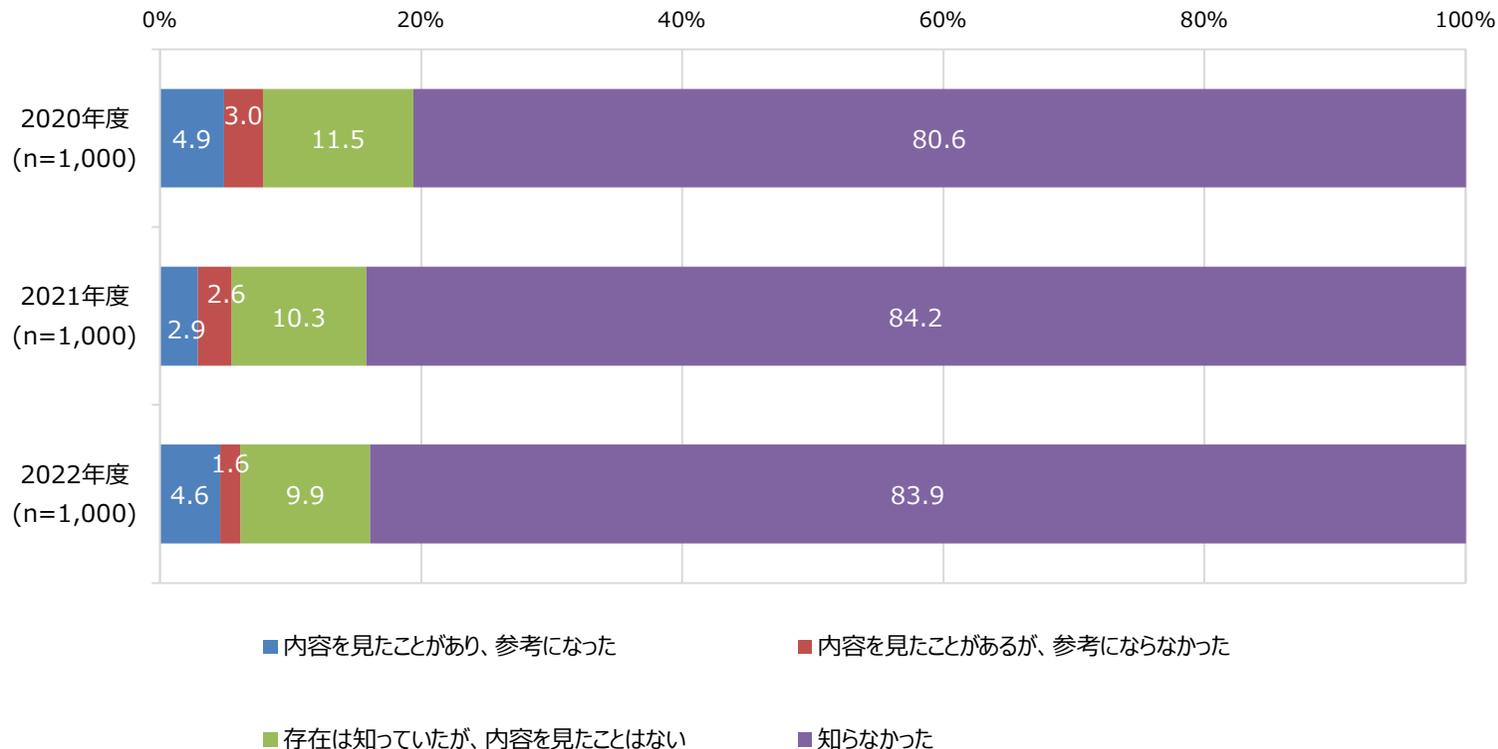
(複数回答可)

## 無線LANセキュリティ周知啓発

### 無線LANセキュリティガイドラインの認知状況 (Q44)

- 総務省「Wi-Fi利用者向け 簡易マニュアル」(セキュリティガイドライン)を見たことがある無線LANユーザは約6%で閲覧経験比率は高まっていない。
- 認知率も約16%に留まっている。

Q44.総務省では、無線LANの利用者に向けて、必要なセキュリティ対策をとりまとめた「Wi-Fi利用者向け 簡易マニュアル」を公表していますが、ご存じですか。※下記のURLを必ずクリックしてからお答えください。  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/cybersecurity/wi-fi/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/) (1つだけ選択)

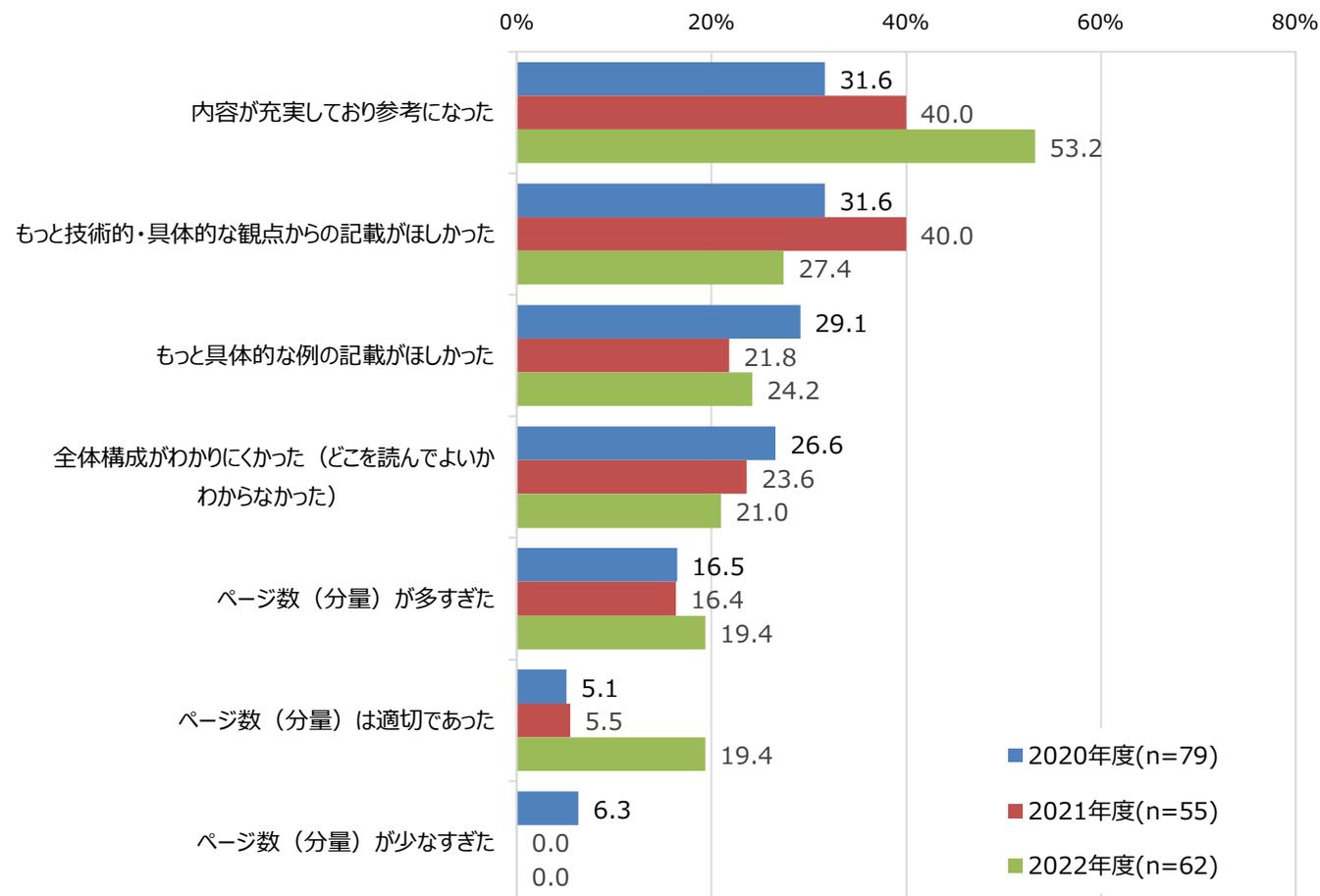


## 無線LANセキュリティ周知啓発

### 無線LANセキュリティガイドラインの評価（Q45）

- ガイドラインの閲覧経験者の過半(約53%)は、内容が充実しており参考になったと評価しており、年々、評価は高まっている。
- より技術的・具体的観点からの記載を望むユーザ(約27%)や、より具体的な例示を望むユーザ(約24%)、全体構成が分かりにくいとするユーザ(約21%)、ページ数が多すぎとするユーザ(約19%)などの意見も多い。

Q45.「Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル」を見たときの所感・感想を聞かせてください。(いくつでも)

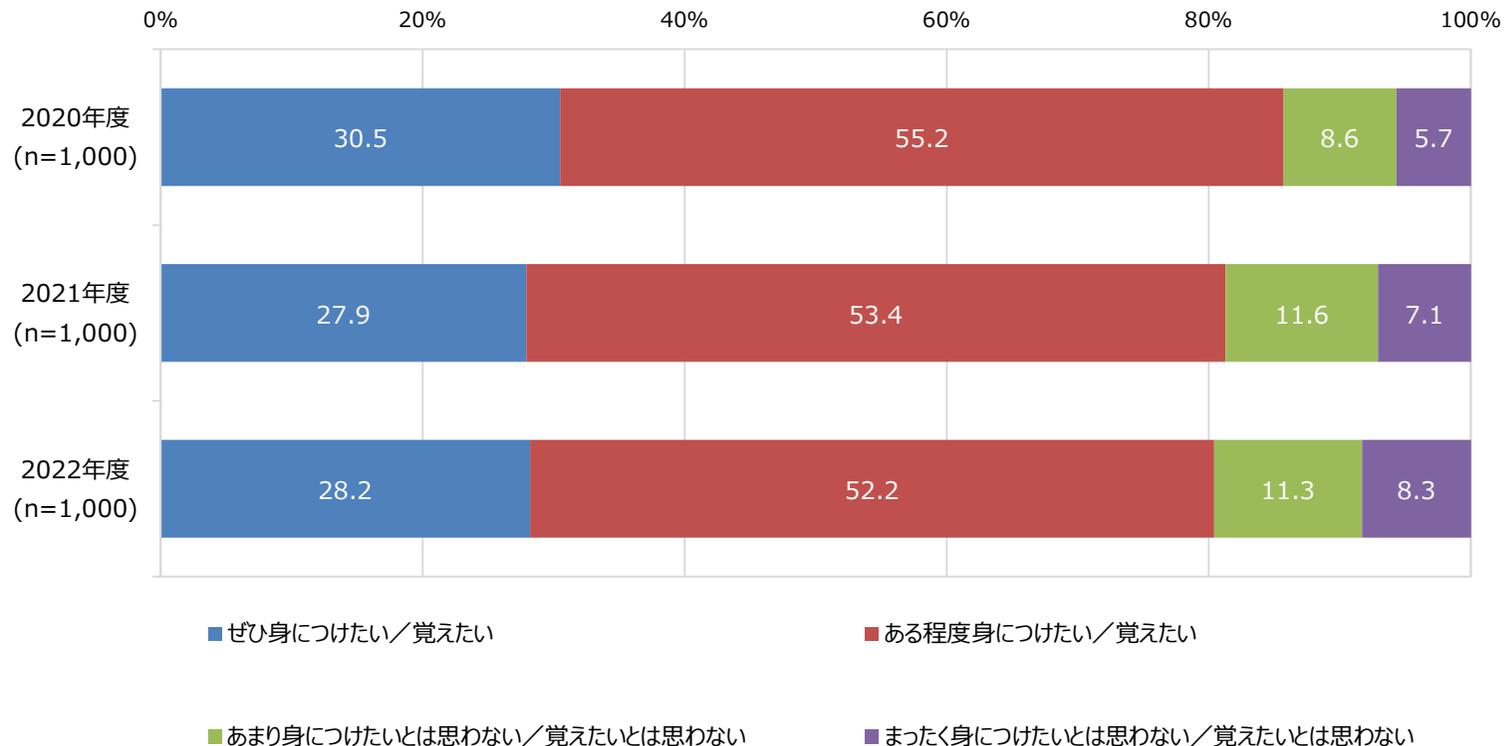


## 無線LANセキュリティ周知啓発

### 無線LANセキュリティの知識 (Q46)

- 無線LANの利用に際して、セキュリティの正しい知識を身につけたい・覚えたいと考える無線LANユーザは約80%いるが、減少傾向にある。

Q46. 無線LANの利用に際して、セキュリティについて正しい知識を持ったうえで、適切に利用することが求められますが、あなたは、セキュリティの正しい知識を身につけたい・覚えたいと思いますか。(1つだけ選択)



## 無線LANセキュリティ周知啓発

### 無線LANセキュリティ確保のため国が進めるべき取組（Q47）

- 無線LANのセキュリティ確保のために、国が進めるべき取り組みとしては、メディア広告による周知啓発を望むユーザが約45%で最も多い。
- 次いで、インターネット事業者への規制の強化(約37%)、動画講座での周知啓発(約34%)などの取り組みを求めるユーザが多い。

Q47.無線LANのセキュリティ確保のために、国はどのような取組を進めるべきだと考えますか。(いくつでも)

